

個別事項「プロセス指標」

自治体名 **青森県**

胃がん検診（胃部X線）

| プロセス指標 | 基準値等 | 青森県 | — | 青森県 | 全国 | 対象年度 | 対象年齢 |
|---------|---------|-------|---|-------|-------|-----------|------------|
| 検診受診率 | 30%以上※1 | 8.3% | — | 8.3% | 2.8% | 令和4年度 | 50～74歳 男女計 |
| 要精検率 | 7.6%以下 | 2.3% | — | 2.3% | 2.0% | 令和3年度 | 50～74歳 男女計 |
| 精検受診率 | 90%以上 | 77.5% | — | 77.5% | 80.7% | 令和3年度 | 50～74歳 男女計 |
| 精検未受診率 | 20%以下※2 | 8.0% | — | 8.0% | 8.0% | 令和3年度 | 50～74歳 男女計 |
| 精検未把握率 | 10%以下※2 | 14.5% | — | 14.5% | 11.3% | 令和3年度 | 50～74歳 男女計 |
| 陽性反応適中度 | 1.5%以上 | 1.1% | — | 1.1% | 1.6% | 令和元～令和3年度 | 50～74歳 男女計 |
| がん発見率 | 0.11%以上 | 0.09% | — | 0.09% | 0.11% | 令和元～令和3年度 | 50～74歳 男女計 |

※1 プロセス指標で求められている目標値(60%以上)と算定方法が異なるため、便宜上30%を最大値としてグラフを作成する。

※2 旧プロセス指標値。令和6年1月改正のプロセス指標では、「精検未受診率と精検未把握率の合計が10%未満」となっている。

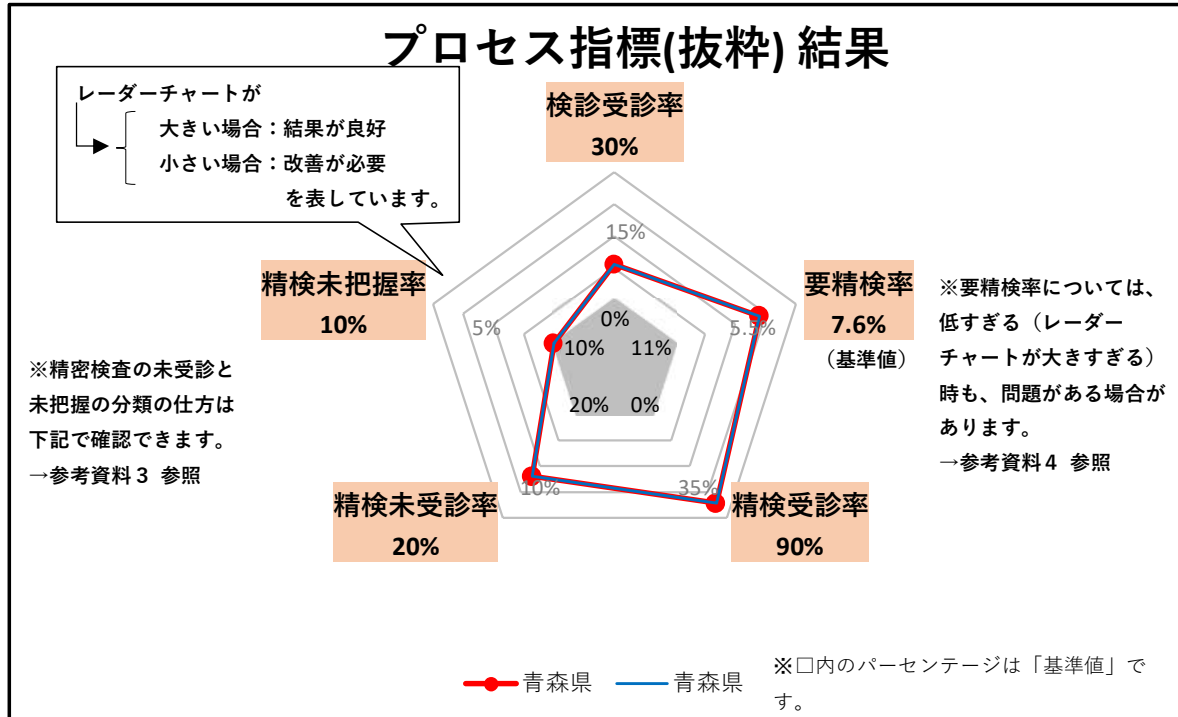
※3 胃部内視鏡検査も実施している場合、検診受診率が見かけ上、低くなっている可能性がある。

【県コメント】

<精検受診率>
基準値以上となるよう、精検受診勧奨が適切に実施できているか、精検受診者の利便性が確保できているか等検討してください。併せて、精検未把握率が高くなっていないか確認してください。精検受診率が低いと陽性反応適中度とがん発見率は正確に評価できません。

<精検未受診率>
基準値以下となっていますが、精検未把握率が高い場合、見かけ上未受診率が低くなることに注意してください。

<精検未把握率>
基準値以下となるよう、「精検受診の有無及び精検結果」を確実に把握できる体制ができているか検討してください。



個別事項「プロセス指標」

自治体名 **青森県**

胃がん検診（胃部内視鏡）

| プロセス指標 | 基準値等 | 青森県 | — | 青森県 | 全国 | 対象年度 | 対象年齢 |
|---------|---------|-------|---|-------|-------|-----------|------------|
| 検診受診率 | 30%以上※1 | 0.7% | — | 0.7% | 1.4% | 令和4年度 | 50～74歳 男女計 |
| 要精検率 | 7.7%以下 | 4.9% | — | 4.9% | 6.7% | 令和3年度 | 50～74歳 男女計 |
| 精検受診率 | 90%以上 | 84.9% | — | 84.9% | 92.9% | 令和3年度 | 50～74歳 男女計 |
| 精検未受診率 | 20%以下※2 | 0.0% | — | 0.0% | 1.7% | 令和3年度 | 50～74歳 男女計 |
| 精検未把握率 | 10%以下※2 | 15.1% | — | 15.1% | 5.3% | 令和3年度 | 50～74歳 男女計 |
| 陽性反応適中度 | 2.5%以上 | 5.1% | — | 5.1% | 4.0% | 令和元～令和3年度 | 50～74歳 男女計 |
| がん発見率 | 0.19%以上 | 0.25% | — | 0.25% | 0.28% | 令和元～令和3年度 | 50～74歳 男女計 |

※1 プロセス指標で求められている目標値(50%以上)と算定方法が異なるため、便宜上30%を最大値としてグラフを作成する。

※2 旧プロセス指標値。令和6年1月改正のプロセス指標では、「精検未受診率と精検未把握率の合計が10%未満」となっている。

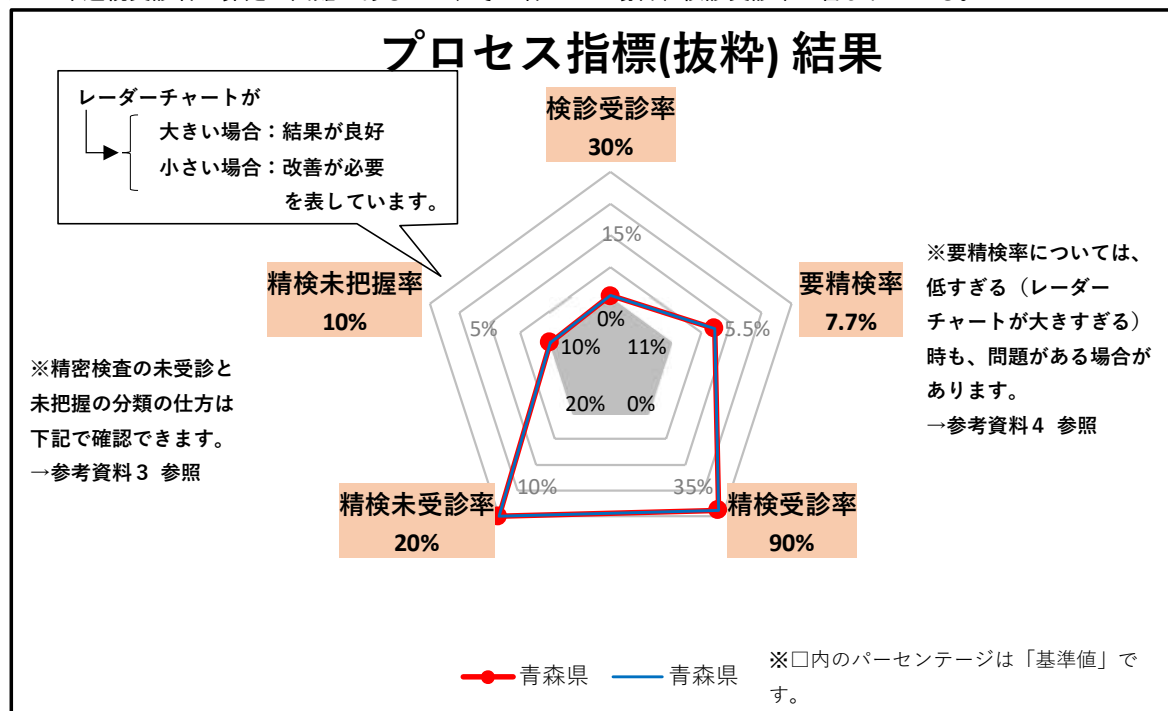
※3 2年連続受診者の算定が困難であるため、その者がいた場合、検診受診率に含まれている。

【県コメント】

<精検受診率>
基準値以上となるよう、精検受診勧奨が適切に実施できているか、精検受診者の利便性が確保できているか等検討してください。併せて、精検未把握率が高くなっていないか確認してください。精検受診率が低いと陽性反応適中度とがん発見率は正確に評価できません。

<精検未受診率>
許容値以下となっていますが、精検未把握率が高い場合、見かけ上未受診率が低くなることに注意してください。

<精検未把握率>
基準値以下となるよう、「精検受診の有無及び精検結果」を確実に把握できる体制ができていないか検討してください。



個別事項「プロセス指標」

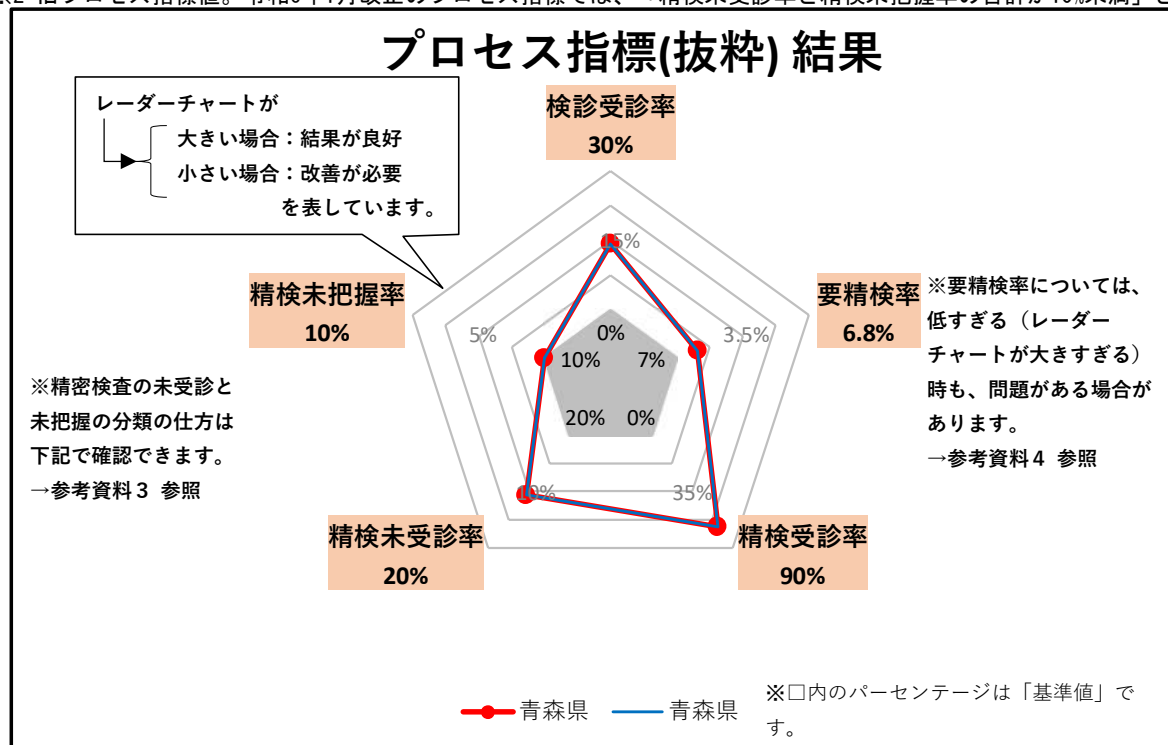
自治体名 **青森県**

大腸がん検診

| プロセス指標 | 基準値等 | 青森県 | — | 青森県 | 全国 | 対象年度 | 対象年齢 |
|---------|---------|-------|---|-------|-------|-----------|------------|
| 検診受診率 | 30%以上※1 | 14.3% | — | 14.3% | 8.8% | 令和4年度 | 40～74歳 男女計 |
| 要精検率 | 6.8%以下 | 5.7% | — | 5.7% | 6.0% | 令和3年度 | 40～74歳 男女計 |
| 精検受診率 | 90%以上 | 73.2% | — | 73.2% | 71.3% | 令和3年度 | 40～74歳 男女計 |
| 精検未受診率 | 20%以下※2 | 9.3% | — | 9.3% | 13.1% | 令和3年度 | 40～74歳 男女計 |
| 精検未把握率 | 10%以下※2 | 17.4% | — | 17.4% | 15.6% | 令和3年度 | 40～74歳 男女計 |
| 陽性反応適中度 | 3.0%以上 | 3.1% | — | 3.1% | 3.1% | 令和元～令和3年度 | 40～74歳 男女計 |
| がん発見率 | 0.21%以上 | 0.18% | — | 0.18% | 0.20% | 令和元～令和3年度 | 40～74歳 男女計 |

※1 プロセス指標で定められている目標値(50%以上)と算定方法が異なるため、便宜上30%を最大値としてグラフを作成する。

※2 旧プロセス指標値。令和6年1月改正のプロセス指標では、「精検未受診率と精検未把握率の合計が10%未満」となっている。



【県コメント】

<精検受診率>
基準値以上となるよう、精検受診勧奨が適切に実施できているか、精検受診者の利便性が確保できているか等検討してください。併せて、精検未把握率が高くなっていないか確認してください。精検受診率が低いと陽性反応適中度とがん発見率は正確に評価できません。

<精検未受診率>
基準値以下となっていますが、精検未把握率が高い場合、見かけ上未受診率が低くなることに注意してください。

<精検未把握率>
基準値以下となるよう、「精検受診の有無及び精検結果」を確実に把握できる体制ができていないか検討してください。

個別事項「プロセス指標」

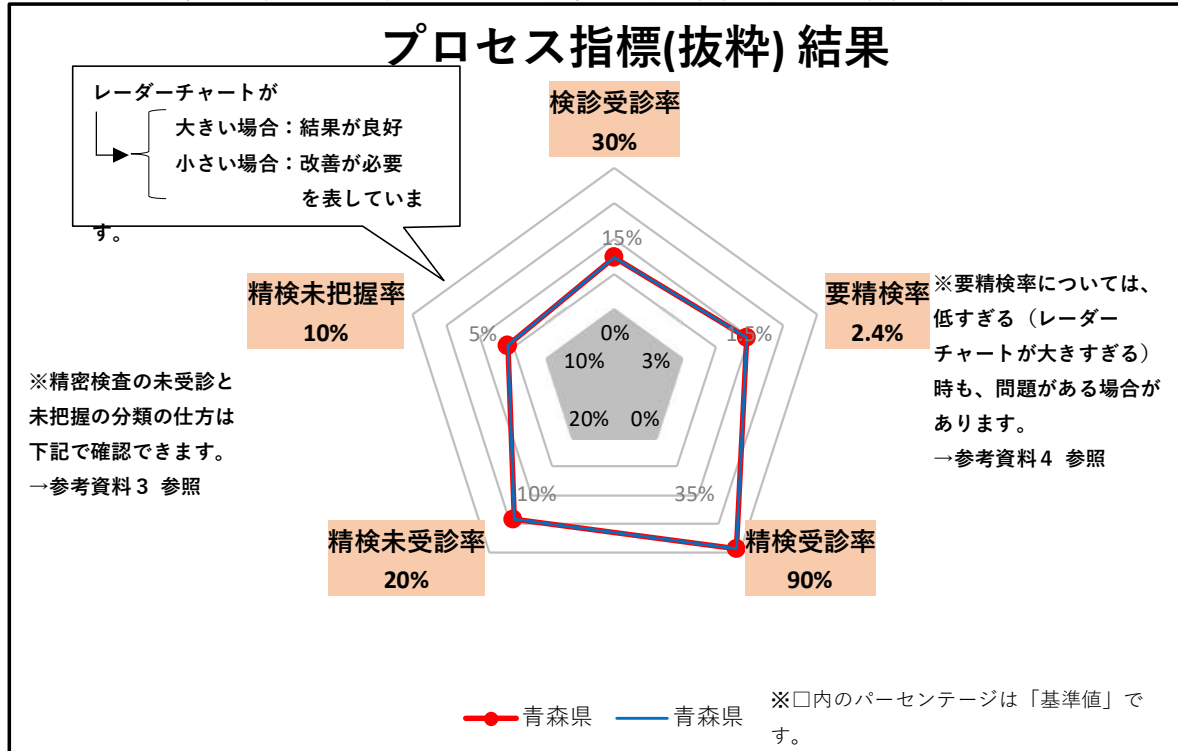
| | |
|------|-----|
| 自治体名 | 青森県 |
|------|-----|

肺がん検診

| プロセス指標 | 基準値等 | 青森県 | — | 青森県 | 全国 | 対象年度 | 対象年齢 |
|---------|---------|-------|---|-------|-------|-----------|------------|
| 検診受診率 | 30%以上※1 | 11.0% | — | 11.0% | 7.9% | 令和4年度 | 40～74歳 男女計 |
| 要精検率 | 2.4%以下 | 1.2% | — | 1.2% | 1.7% | 令和3年度 | 40～74歳 男女計 |
| 精検受診率 | 90%以上 | 87.1% | — | 87.1% | 83.2% | 令和3年度 | 40～74歳 男女計 |
| 精検未受診率 | 20%以下※2 | 5.8% | — | 5.8% | 5.7% | 令和3年度 | 40～74歳 男女計 |
| 精検未把握率 | 10%以下※2 | 7.1% | — | 7.1% | 11.0% | 令和3年度 | 40～74歳 男女計 |
| 陽性反応適中度 | 4.1%以上 | 3.5% | — | 3.5% | 2.4% | 令和元～令和3年度 | 40～74歳 男女計 |
| がん発見率 | 0.10%以上 | 0.04% | — | 0.04% | 0.04% | 令和元～令和3年度 | 40～74歳 男女計 |

※1 プロセス指標で求められている目標値(50%以上)と算定方法が異なるため、便宜上30%を最大値としてグラフを作成する。

※2 旧プロセス指標値。令和6年1月改正のプロセス指標では、「精検未受診率と精検未把握率の合計が10%未満」となっている。



【県コメント】

<精検受診率>
基準値以上となるよう、精検受診勧奨が適切に実施できているか、精検受診者の利便性が確保できているか等検討してください。併せて、精検未把握率が高くなっていないか確認してください。精検受診率が低いと陽性反応適中度とがん発見率は正確に評価できません。

個別事項「プロセス指標」

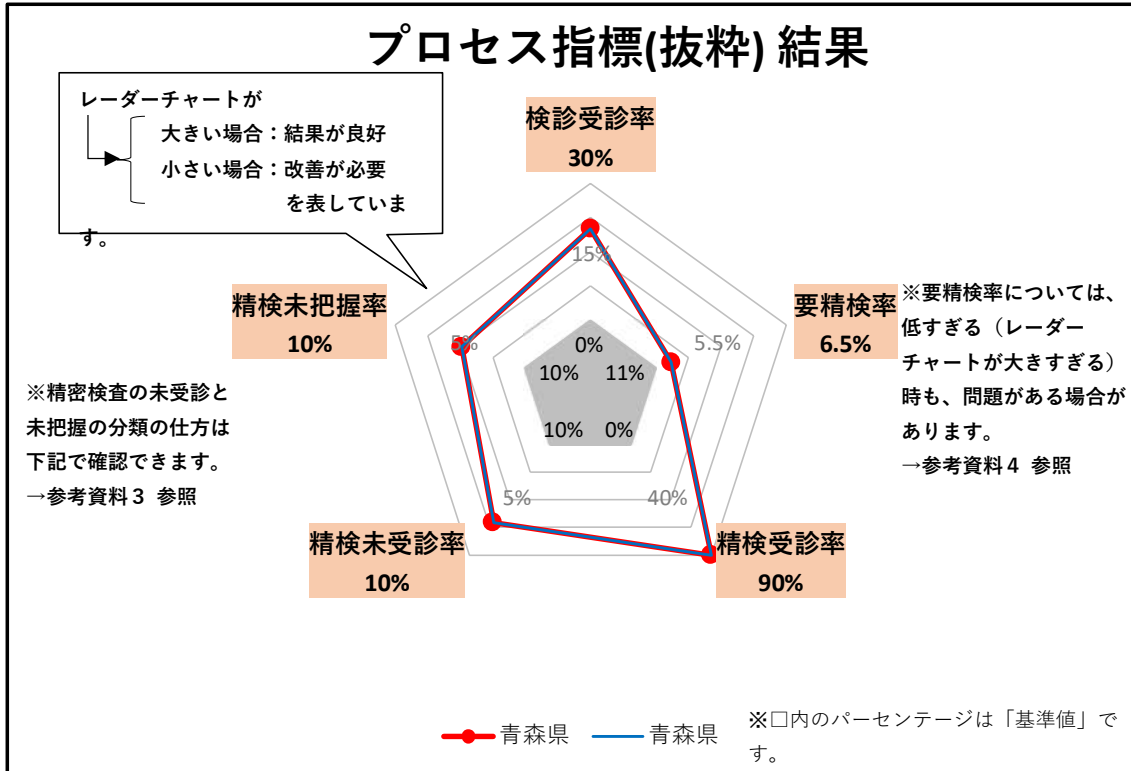
自治体名 **青森県**

乳がん検診

| プロセス指標 | 基準値等 | 青森県 | (うち前年度 未受診) | (うち2年 連続受診) | — | 青森県 | 全国 | 対象年度 | 対象年齢 |
|---------|---------|-------|----------------|----------------|---|-------|-------|-----------|-----------|
| 検診受診率 | 30%以上※1 | 20.1% | 19.50% | 0.58% | — | 20.1% | 16.0% | 令和3～4年度 | 40～74歳 女性 |
| 要精検率 | 6.5%以下 | 5.7% | | | — | 5.7% | 5.9% | 令和3年度 | 40～74歳 女性 |
| 精検受診率 | 90%以上 | 91.9% | | | — | 91.9% | 90.1% | 令和3年度 | 40～74歳 女性 |
| 精検未受診率 | 10%以下※2 | 3.0% | | | — | 3.0% | 2.9% | 令和3年度 | 40～74歳 女性 |
| 精検未把握率 | 10%以下※2 | 5.1% | | | — | 5.1% | 7.0% | 令和3年度 | 40～74歳 女性 |
| 陽性反応適中度 | 6.1%以上 | 5.9% | | | — | 5.9% | 5.5% | 令和元～令和3年度 | 40～74歳 女性 |
| がん発見率 | 0.40%以上 | 0.34% | | | — | 0.34% | 0.33% | 令和元～令和3年度 | 40～74歳 女性 |

※1 プロセス指標で求められている目標値(50%以上)と算定方法が異なるため、便宜上30%を最大値としてグラフを作成する。

※2 旧プロセス指標値。令和6年1月改正のプロセス指標では、「精検未受診率と精検未把握率の合計が10%未満」となっている。



【県コメント】

<検診受診率(受診間隔)>
受診率は高いほうが望ましい指標ですが、受診間隔(2年に1回)は遵守する必要があります。

個別事項「プロセス指標」

自治体名

青森県

子宮頸がん検診

| プロセス指標 | 基準値等 | 青森県 | (うち前年度 未受診) | (うち2年 連続受診) | — | 青森県 | 全国 | 対象年度 | 対象年齢 |
|---------|-----------|-------|----------------|----------------|---|-------|-------|-----------|-----------|
| 検診受診率 | 30%以上※1 | 18.5% | 16.7% | 1.8% | — | 18.5% | 15.5% | 令和3～4年度 | 20～74歳 女性 |
| 要精検率 | 2.5%以下 | 1.8% | | | — | 1.8% | 2.2% | 令和3年度 | 20～74歳 女性 |
| 精検受診率 | 90%以上 | 81.3% | | | — | 81.3% | 77.7% | 令和3年度 | 20～74歳 女性 |
| 精検未受診率 | 20%以下※2 | 5.2% | | | — | 5.2% | 6.5% | 令和3年度 | 20～74歳 女性 |
| 精検未把握率 | 10%以下※2 | 13.5% | | | — | 13.5% | 15.9% | 令和3年度 | 20～74歳 女性 |
| 陽性反応適中度 | 5.9%以上※3 | 6.4% | | | — | 6.4% | 6.6% | 令和元～令和3年度 | 20～74歳 女性 |
| がん発見率 | 0.15%以上※3 | 0.13% | | | — | 0.13% | 0.15% | 令和元～令和3年度 | 20～74歳 女性 |

※1 プロセス指標で求められている目標値(50%以上)と算定方法が異なるため、便宜上30%を最大値としてグラフを作成する。

※2 旧プロセス指標値。令和6年1月改正のプロセス指標では、「精検未受診率と精検未把握率の合計が10%未満」となる。

※3 令和6年1月改正のプロセス指標により、分子は「がんであった者(がん、AIS、CIN3であった者の和)」となった。

【県コメント】

<検診受診率(受診間隔)>
受診率は高いほうが望ましい指標ですが、受診間隔(2年に1回)は遵守する必要があります。

<精検受診率>
基準値以上となるよう、精検受診勧奨が適切に実施できているか、精検受診者の利便性が確保できているか等検討してください。併せて、精検未把握率が高くなっていないか確認してください。精検受診率が低いと陽性反応適中度とがん発見率は正確に評価できません。

<精検未受診率>
基準値以下となっていますが、精検未把握率が高い場合、見かけ上未受診率が低くなることに注意してください。

<精検未把握率>
基準値以下となるよう、「精検受診の有無及び精検結果」を確実に把握できる体制ができているか検討してください。

プロセス指標(抜粋) 結果

レーダーチャートが
大きい場合：結果が良好
小さい場合：改善が必要
を表しています。

精検未把握率
10%

検診受診率
30%

要精検率
2.5%

※要精検率については、
低すぎる(レーダー
チャートが大きすぎる)
時も、問題がある場合が
あります。
→参考資料4 参照

精検未受診率
20%

精検受診率
90%

● 青森県 ● 青森県 ※□内のパーセンテージは「基準値」で

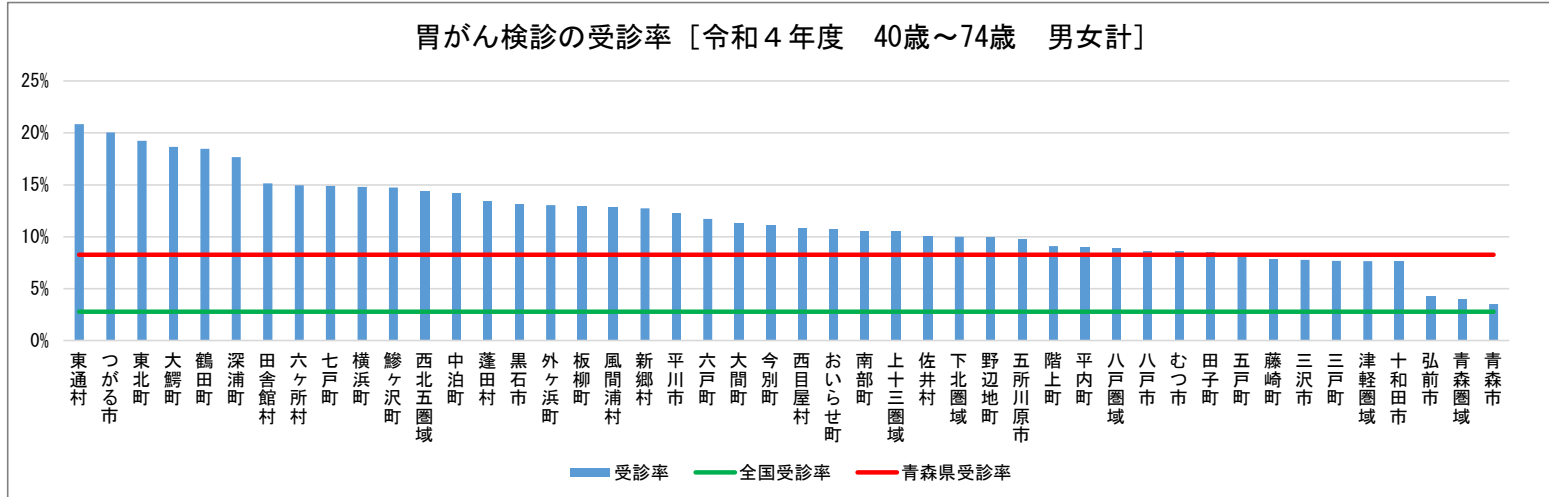
※精密検査の未受診と未把握の分類の仕方は下記で確認できます。
→参考資料3 参照

個別事項「プロセス指標」

令和4年度 胃がん検診（胃部X線）プロセス指標－受診率－

| | |
|------|-----|
| 自治体名 | 青森県 |
|------|-----|

1. 胃がん検診（胃部X線）の受診率



指標の意義・一般的な対策

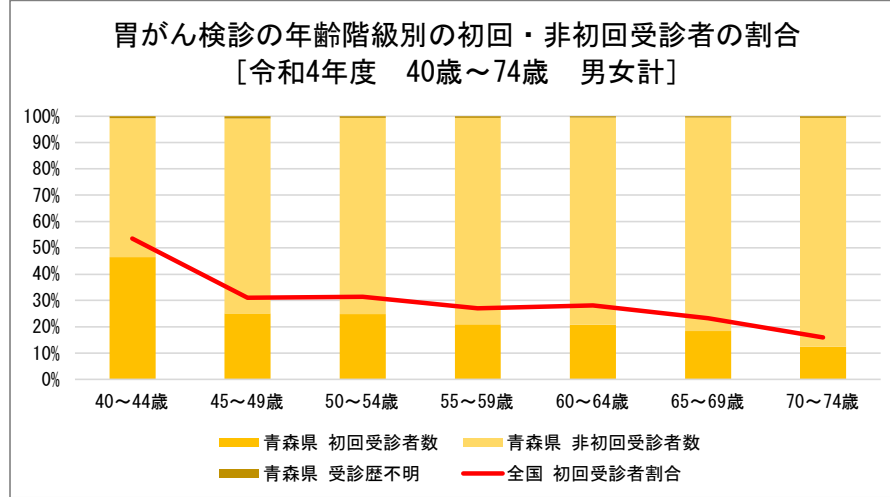
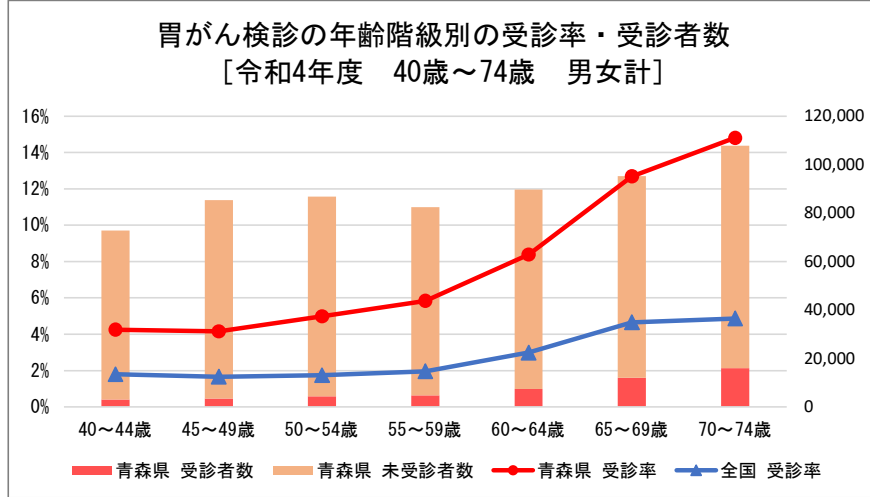
- ・受診率は、高い方が望ましい指標です。精度管理により検診の質を高めた上で、受診率を上げていく必要があります。
- ・性別・年齢階級別／検診機関別／検診歴別（初回・非初回別）の集計・分析は、課題を検討し、対策を講じるうえで必要となるため、台帳の電子システム化等により行えるようにすることが必要です。
- ・特定の年齢層の受診率が低い場合や、初回受診者が少ない場合、個別の受診勧奨・再勧奨の実施や、検診の提供体制（キャパシティ、利便性等）の改善について検討が必要です。

<胃がん検診（胃部X線）の受診率 [令和4年度 40歳～74歳 男女計] >

| 区分 | 全国 | 青森県 | 青森圏域 | 津軽圏域 | 八戸圏域 | 西北五圏域 | 上十三圏域 | 下北圏域 | 青森市 | 弘前市 | 八戸市 | 黒石市 | 五所川原市 | 十和田市 | 三沢市 | むつ市 | つがる市 | 平川市 |
|------|------------|---------|---------|---------|---------|--------|--------|--------|---------|--------|---------|--------|---|--------|--------|--------|--------|--------|
| 受診率 | 2.8% | 8.3% | 4.1% | 7.7% | 8.9% | 14.4% | 10.5% | 10.0% | 3.5% | 4.3% | 8.6% | 13.2% | 9.7% | 7.6% | 7.8% | 8.6% | 20.1% | 12.2% |
| 順位 | — | — | — | — | — | — | — | — | 40位 | 39位 | 31位 | 14位 | 28位 | 38位 | 36位 | 32位 | 2位 | 19位 |
| 受診者数 | 1,649,107 | 51,358 | 6,102 | 10,365 | 13,777 | 8,872 | 8,691 | 3,551 | 4,903 | 3,466 | 9,470 | 2,146 | 2,595 | 2,303 | 1,401 | 2,401 | 3,006 | 1,858 |
| 対象者数 | 59,203,380 | 620,270 | 150,336 | 135,405 | 154,708 | 61,735 | 82,597 | 35,489 | 139,283 | 81,296 | 109,582 | 16,262 | 26,653 | 30,268 | 17,987 | 27,928 | 14,991 | 15,182 |
| 区分 | 平内町 | 今別町 | 蓬田村 | 外ヶ浜町 | 鱒ヶ沢町 | 深浦町 | 西目屋村 | 藤崎町 | 大鰐町 | 田舎館村 | 板柳町 | 鶴田町 | 中泊町 | 野辺地町 | 七戸町 | 六戸町 | 横浜町 | 東北町 |
| 受診率 | 9.0% | 11.1% | 13.5% | 13.1% | 14.7% | 17.7% | 10.9% | 7.8% | 18.7% | 15.1% | 12.9% | 18.5% | 14.2% | 9.9% | 14.9% | 11.7% | 14.8% | 19.2% |
| 順位 | 30位 | 22位 | 13位 | 15位 | 11位 | 6位 | 23位 | 35位 | 4位 | 7位 | 16位 | 5位 | 12位 | 27位 | 9位 | 20位 | 10位 | 3位 |
| 受診者数 | 507 | 130 | 181 | 381 | 715 | 684 | 65 | 566 | 853 | 560 | 851 | 1,122 | 750 | 630 | 1,145 | 629 | 304 | 1,581 |
| 対象者数 | 5,624 | 1,168 | 1,343 | 2,918 | 4,854 | 3,868 | 597 | 7,212 | 4,572 | 3,698 | 6,586 | 6,076 | 5,293 | 6,343 | 7,683 | 5,368 | 2,056 | 8,226 |
| 区分 | 六ヶ所村 | おいらせ町 | 大間町 | 東通村 | 風間浦村 | 佐井村 | 三戸町 | 五戸町 | 田子町 | 南部町 | 階上町 | 新郷村 | | | | | | |
| 受診率 | 15.0% | 10.7% | 11.3% | 20.8% | 12.8% | 10.1% | 7.7% | 8.0% | 8.5% | 10.5% | 9.1% | 12.7% | [受診率の計算方法について] | | | | | |
| 順位 | 8位 | 24位 | 21位 | 1位 | 17位 | 26位 | 37位 | 34位 | 33位 | 25位 | 29位 | 18位 | 受診者数÷対象者数=受診率 | | | | | |
| 受診者数 | 698 | 1,346 | 293 | 640 | 120 | 97 | 365 | 667 | 223 | 924 | 638 | 144 | ※他のプロセス指標に合わせ、75歳未満の受診率を計算しているため他の統計の受診率と異なる。 | | | | | |
| 対象者数 | 4,666 | 12,545 | 2,594 | 3,073 | 934 | 960 | 4,755 | 8,288 | 2,630 | 8,759 | 7,018 | 1,131 | ※胃内内視鏡検査も実施している場合、検診受診率が見かけ上、低くなっている可能性がある。 | | | | | |

(出典：R4年度地域保健・健康増進事業報告) ※対象者数(分母)は対象年齢の全住民で、受診者数(分子)は市町村事業の受診者数であり、職域や人間ドックで受診している者は含まれていない。

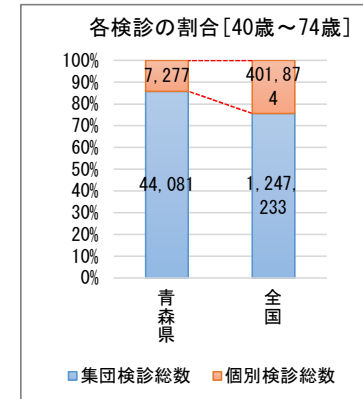
2. 胃がん検診（胃部X線）の受診者の状況



<胃がん検診（胃部X線）の年齢階級別の受診者数・受診率 [令和4年度 男女計]>

| 区分 | 対象者数 | 40～44歳 | 45～49歳 | 50～54歳 | 55～59歳 | 60～64歳 | 65～69歳 | 70～74歳 | 75～79歳 | 80歳以上 | 合計 | 40～69歳 | 40～74歳 |
|-----|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|---------|------------|------------|------------|
| 青森県 | 対象者数 | 72,772 | 85,437 | 86,779 | 82,480 | 89,672 | 95,230 | 107,900 | 220,025 | | 840,295 | 512,370 | 620,270 |
| 青森県 | 受診者数 | 3,090 | 3,553 | 4,323 | 4,815 | 7,519 | 12,079 | 15,979 | 10,081 | 6,579 | 68,018 | 35,379 | 51,358 |
| 青森県 | 初回受診者数 | 1,437 | 890 | 1,070 | 1,011 | 1,567 | 2,224 | 1,989 | 1,328 | 818 | 12,334 | 8,199 | 10,188 |
| 青森県 | 非初回受診者数 | 1,628 | 2,634 | 3,225 | 3,777 | 5,917 | 9,794 | 13,897 | 8,725 | 5,739 | 55,336 | 26,975 | 40,872 |
| 青森県 | 受診歴不明 | 25 | 29 | 28 | 27 | 35 | 61 | 93 | 28 | 22 | 348 | 205 | 298 |
| 青森県 | 受診率 | 4.2% | 4.2% | 5.0% | 5.8% | 8.4% | 12.7% | 14.8% | 7.6% | | 8.1% | 6.9% | 8.3% |
| 全国 | 対象者数 | 8,021,130 | 9,494,844 | 9,453,819 | 8,002,903 | 7,400,227 | 7,540,026 | 9,290,431 | 19,231,668 | | 78,435,048 | 49,912,949 | 59,203,380 |
| 全国 | 受診者数 | 144,093 | 157,887 | 164,871 | 157,186 | 221,475 | 351,149 | 452,446 | 282,071 | 175,740 | 2,106,918 | 1,196,661 | 1,649,107 |
| 全国 | 初回受診者数 | 77,151 | 49,028 | 51,897 | 42,513 | 62,473 | 81,847 | 71,914 | 40,313 | 23,145 | 500,281 | 364,909 | 436,823 |
| 全国 | 非初回受診者数 | 65,482 | 107,233 | 111,295 | 113,128 | 156,691 | 265,745 | 375,816 | 239,065 | 151,191 | 1,585,646 | 819,574 | 1,195,390 |
| 全国 | 受診歴不明 | 1,460 | 1,626 | 1,679 | 1,545 | 2,311 | 3,557 | 4,716 | 2,693 | 1,404 | 20,991 | 12,178 | 16,894 |
| 全国 | 受診率 | 1.8% | 1.7% | 1.7% | 2.0% | 3.0% | 4.7% | 4.9% | 2.4% | | 2.7% | 2.4% | 2.8% |

※初回受診者＝過去3年間に受診歴がない者
 ※非初回受診者＝過去3年間に受診歴がある者



※受診者数はR4年度の受診者数である。

※初回受診者数と非初回受診者数の合計が受診者数と一致しない、または初回受診者数と非初回受診者数を計上していない市町村があるため、そのような場合は受診歴不明として計上している。

※対象者数から受診者数を除いた人数を未受診者数と定義しているが、実際は職場や人間ドック等でがん検診を受診している者が含まれている。

個別事項「プロセス指標」 (別紙4とは対象年度が異なる点に留意)

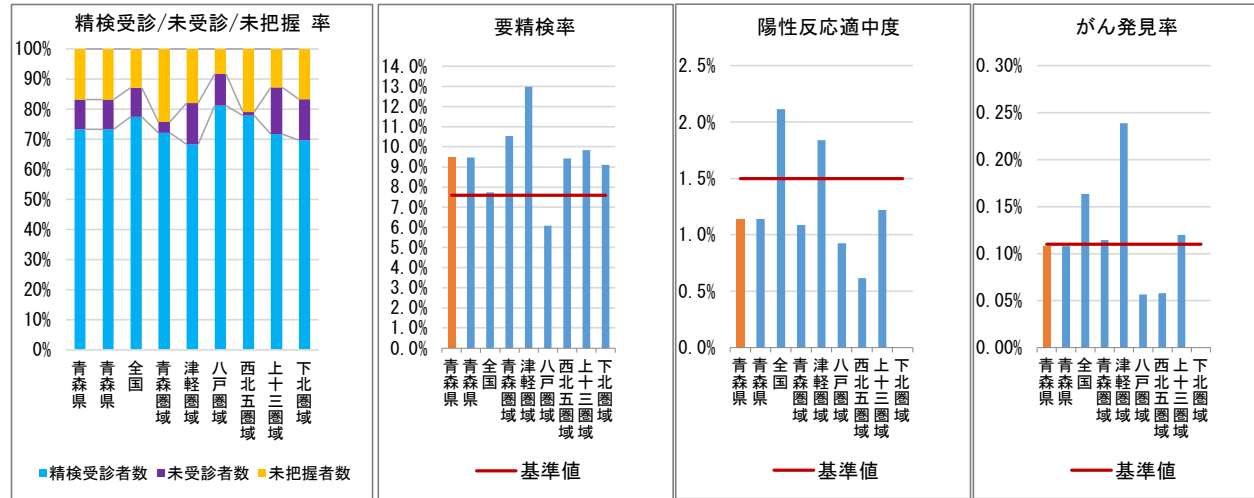
別紙4_参考2

がん検診に関して市町村等が取り組むべき事項
[令和6年12月11日付け青が生第1716号通知]

令和元～令和3年度 胃がん検診(胃部X線) プロセス指標 - 受診率を除く -

| 自治体名 | 青森県 |
|------|-----|
|------|-----|

1. 胃がん検診(胃部X線)のプロセス指標(受診率を除く)



※基準値以下で極端な高低がないこと ※基準値以上で極端な高低がないこと ※基準値以上で極端な高低がないこと

<胃がん検診(胃部X線)のプロセス指標 [令和元～令和3年度 50歳～74歳 男女計] >

| 区分 | 青森県 | 青森県 | 全国 | 青森圏域 | 津軽圏域 | 八戸圏域 | 西北五圏域 | 上十三圏域 | 下北圏域 | 基準値 |
|-----------|--------|--------|---------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|----------|
| 受診者数 | 20,361 | 20,361 | 619,766 | 2,619 | 4,184 | 5,324 | 3,449 | 3,336 | 1,449 | — |
| 要精検者数 | 1,928 | 1,928 | 47,943 | 276 | 543 | 324 | 325 | 328 | 132 | — |
| 未把握者数 | 324 | 324 | 6,183 | 67 | 98 | 27 | 68 | 42 | 22 | — |
| 未受診者数 | 191 | 191 | 4,645 | 10 | 74 | 34 | 4 | 51 | 18 | — |
| 精検受診者数 | 1,413 | 1,413 | 37,115 | 199 | 371 | 263 | 253 | 235 | 92 | — |
| がんであった者 | 22 | 22 | 1,014 | 3 | 10 | 3 | 2 | 4 | 0 | — |
| 要精検率 | 9.5% | 9.5% | 7.7% | 10.5% | 13.0% | 6.1% | 9.4% | 9.8% | 9.1% | 7.6% 以下 |
| 精検受診率 | 73.3% | 73.3% | 77.4% | 72.1% | 68.3% | 81.2% | 77.8% | 71.6% | 69.7% | 90% 以上 |
| 未受診率+未把握率 | 26.7% | 26.7% | 22.6% | 27.9% | 31.7% | 18.8% | 22.2% | 28.4% | 30.3% | 10% 以下 |
| 陽性反応適中度 | 1.1% | 1.1% | 2.1% | 1.1% | 1.8% | 0.9% | 0.6% | 1.2% | 0.0% | 1.5% 以上 |
| がん発見率 | 0.11% | 0.11% | 0.16% | 0.11% | 0.24% | 0.06% | 0.06% | 0.12% | 0.00% | 0.11% 以上 |

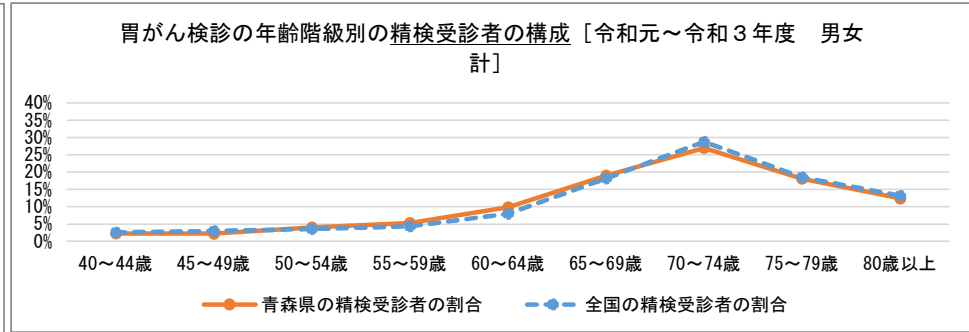
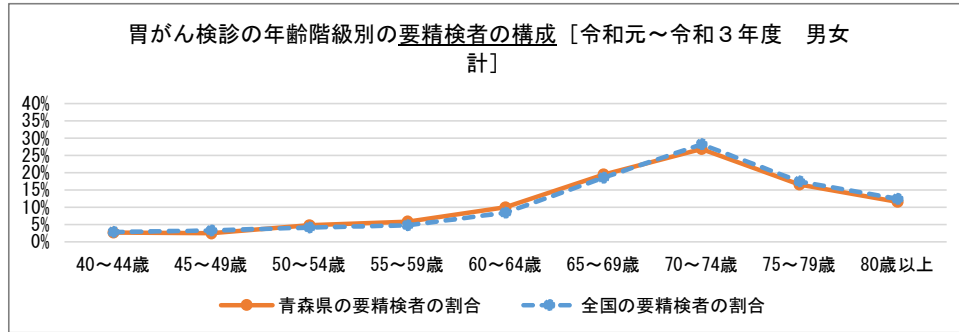
※要精検率のプロセス指標について、受診間隔は1年間隔のものである。

[計算方法] ●要精検率=精検受診者数÷受診者数、●精検受診率=精検受診者数÷要精検者数、●未受診率=未受診者数÷要精検者数、●未把握率=未把握者数÷要精検者数、●陽性反応適中度=がんであった者÷要精検者数、●がん発見率=がんであった者÷受診者数

(出典：R2～R4年度地域保健・健康増進事業報告)

| 指標の意義・一般的な対策 | |
|-----------------------|--|
| 精検受診率 未受診率 未把握率 | <ul style="list-style-type: none"> 要精検者の精検受診状況を測る指標です。 精検受診率が低ければ、死亡率減少につながらないため、検診受診率よりも精検受診率向上が優先されます。また、100%に近くなければ、がん発見率等を適切に評価できません。 精検結果回収の仕組みを整備し、精検未受診・未把握を適切に分類して、精検受診勧奨に取り組むことで、精検受診率100%に向けて取り組む必要があります。 |
| 要精検率 | <ul style="list-style-type: none"> 検診において、精密検査の対象者が適切に絞られているかを測る指標です。対象集団に応じて適切な範囲があり、極端な高値あるいは低値の場合は検討が必要となります。 要精検率が高い場合は有病率の高い集団に偏っていることや偽陽性が多いことが、低い場合は有病率の低い集団に偏っていることや偽陰性が多いことが原因と予想されるため検討が必要となります。 |
| 陽性反応適中度 | <ul style="list-style-type: none"> 検診において、効率よくがんが発見されたかを測る指標です。基本的に高いことが望ましいですが、極端な高値あるいは低値の場合は検討が必要となります。 陽性反応適中度が高い場合は有病率の高い集団に偏っていることが、低い場合は有病率の低い集団に偏っていることや偽陽性が多いことが原因と予想されるため検討が必要となります。 |
| がん発見率 | <ul style="list-style-type: none"> 検診において、適正な頻度でがんを発見できたかを測る指標です。基本的に高いことが望ましいですが、極端な高値あるいは低値の場合は検討が必要となります。 がん発見率が高い場合は有病率の高い集団に偏っていることが、低い場合は有病率の低い集団に偏っていることや偽陰性が多いことが原因と予想されるため検討が必要となります。 |

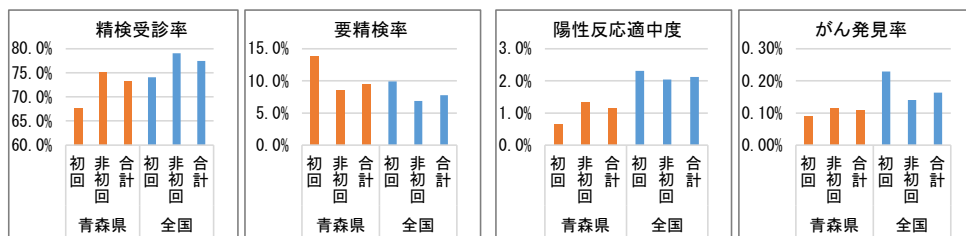
2. 胃がん検診（胃部X線）の年齢階級別・受診歴別・検診方式別のプロセス指標



<胃がん検診（胃部X線）の年齢階級別の要精検者数・精検受診者数・精検受診率 [令和元～令和3年度 男女計]>

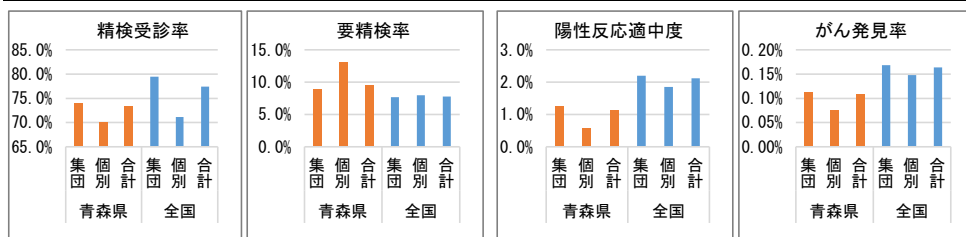
| 区分 | 40～44歳 | 45～49歳 | 50～54歳 | 55～59歳 | 60～64歳 | 65～69歳 | 70～74歳 | 75～79歳 | 80歳以上 | 合計 | 40～74歳 |
|------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|
| 青森県 要精検者数 | 76 | 71 | 137 | 168 | 288 | 562 | 773 | 477 | 334 | 2,886 | 2,075 |
| 青森県 精検受診者数 | 49 | 48 | 87 | 115 | 213 | 412 | 586 | 393 | 269 | 2,172 | 1,510 |
| 青森県 精検受診率 | 64.5% | 67.6% | 63.5% | 68.5% | 74.0% | 73.3% | 75.8% | 82.4% | 80.5% | 75.3% | 72.8% |
| 全国 要精検者数 | 2,121 | 2,451 | 3,083 | 3,575 | 6,324 | 13,848 | 21,113 | 13,060 | 9,274 | 74,849 | 52,515 |
| 全国 精検受診者数 | 1,522 | 1,765 | 2,112 | 2,541 | 4,698 | 10,741 | 17,023 | 10,947 | 7,805 | 59,154 | 40,402 |
| 全国 精検受診率 | 71.8% | 72.0% | 68.5% | 71.1% | 74.3% | 77.6% | 80.6% | 83.8% | 84.2% | 79.0% | 76.9% |

<胃がん検診（胃部X線）の受診歴別のプロセス指標 [令和元～令和3年度 50歳～74歳 男女計]>



| 区分 | 受診者数 | 要精検者数 | 精検受診者数 | がんであった者 | 要精検率 | 精検受診率 | 陽性反応適中度 | がん発見率 |
|---------|---------|--------|--------|---------|-------|-------|---------|-------|
| 青森県 初回 | 3,346 | 461 | 312 | 3 | 13.8% | 67.7% | 0.7% | 0.09% |
| 青森県 非初回 | 16,617 | 1,422 | 1,067 | 19 | 8.6% | 75.0% | 1.3% | 0.11% |
| 青森県 合計 | 20,361 | 1,928 | 1,413 | 22 | 9.5% | 73.3% | 1.1% | 0.11% |
| 全国 初回 | 140,950 | 13,945 | 10,330 | 322 | 9.9% | 74.1% | 2.3% | 0.23% |
| 全国 非初回 | 471,596 | 32,394 | 25,611 | 662 | 6.9% | 79.1% | 2.0% | 0.14% |
| 全国 合計 | 619,766 | 47,943 | 37,115 | 1,014 | 7.7% | 77.4% | 2.1% | 0.16% |

<胃がん検診（胃部X線）の検診方式別のプロセス指標 [令和元～令和3年度 50歳～74歳 男女計]>



| 区分 | 受診者数 | 要精検者数 | 精検受診者数 | がんであった者 | 要精検率 | 精検受診率 | 陽性反応適中度 | がん発見率 |
|----------|---------|--------|--------|---------|-------|-------|---------|-------|
| 青森県 集団検診 | 17,684 | 1,577 | 1,167 | 20 | 8.9% | 74.0% | 1.3% | 0.11% |
| 青森県 個別検診 | 2,677 | 351 | 246 | 2 | 13.1% | 70.1% | 0.6% | 0.07% |
| 青森県 合計 | 20,361 | 1,928 | 1,413 | 22 | 9.5% | 73.3% | 1.1% | 0.11% |
| 全国 集団検診 | 473,081 | 36,247 | 28,798 | 797 | 7.7% | 79.4% | 2.2% | 0.17% |
| 全国 個別検診 | 146,685 | 11,696 | 8,317 | 217 | 8.0% | 71.1% | 1.9% | 0.15% |
| 全国 合計 | 619,766 | 47,943 | 37,115 | 1,014 | 7.7% | 77.4% | 2.1% | 0.16% |

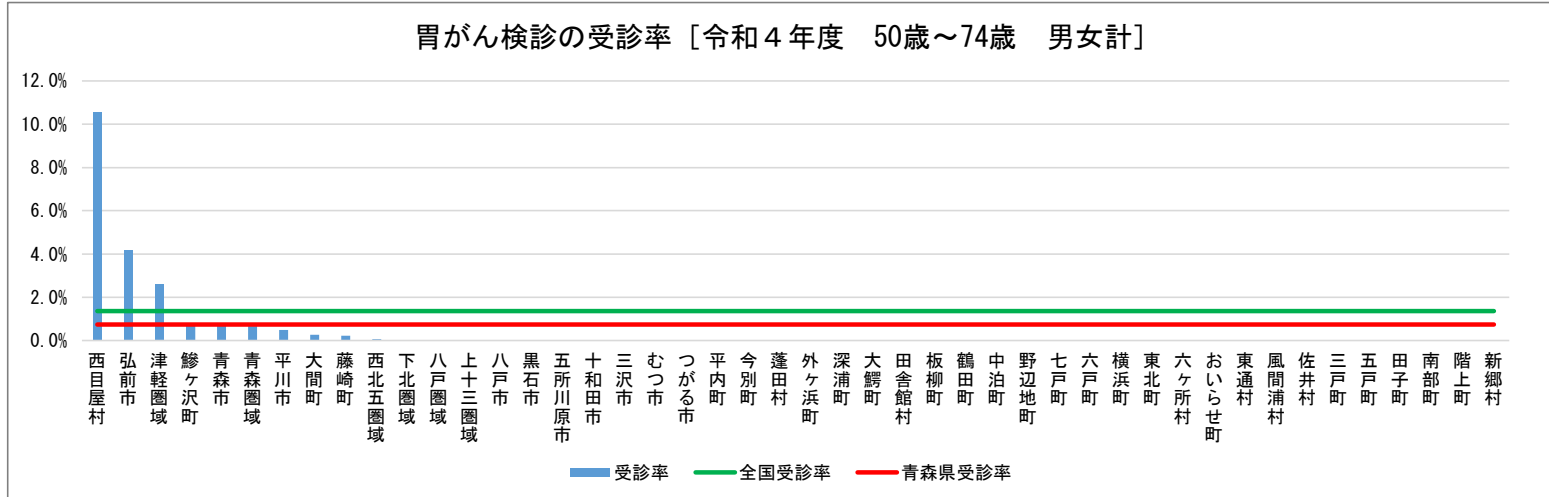
(出典：R2～R4年度地域保健・健康増進事業報告)

個別事項「プロセス指標」

令和4年度 胃がん検診（胃部内視鏡）プロセス指標－受診率－

| | |
|------|-----|
| 自治体名 | 青森県 |
|------|-----|

1. 胃がん検診（胃部内視鏡）の受診率



指標の意義・一般的な対策

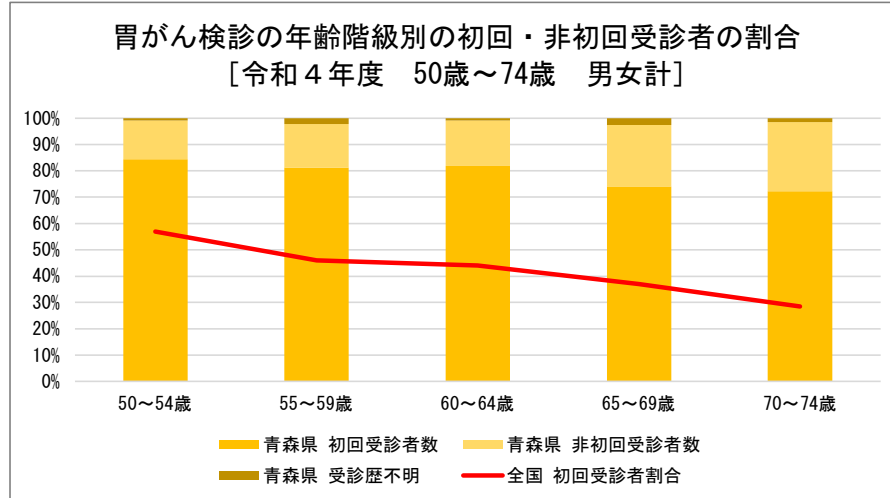
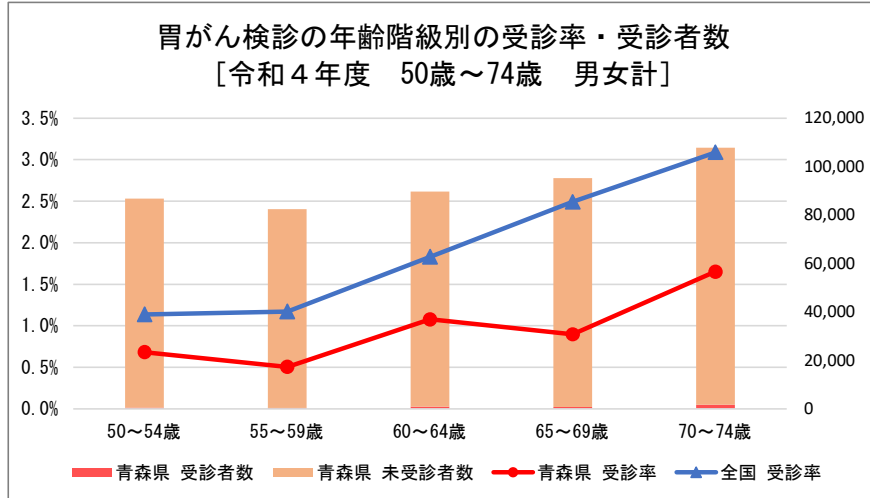
- ・受診率は、高い方が望ましい指標です。精度管理により検診の質を高めた上で、受診率を上げていく必要があります。
- ・性別・年齢階級別／検診機関別／検診歴別（初回・非初回別）の集計・分析は、課題を検討し、対策を講じるうえで必要となるため、台帳の電子システム化等により行えるようにすることが必要です。
- ・特定の年齢層の受診率が低い場合や、初回受診者が少ない場合、個別の受診勧奨・再勧奨の実施や、検診の提供体制（キャパシティ、利便性等）の改善について検討が必要です。

<胃がん検診（胃部内視鏡）の受診率 [令和4年度 50歳～74歳 男女計] >

| 区分 | 全国 | 青森県 | 青森圏域 | 津軽圏域 | 八戸圏域 | 西北五圏域 | 上十三圏域 | 下北圏域 | 青森市 | 弘前市 | 八戸市 | 黒石市 | 五所川原市 | 十和田市 | 三沢市 | むつ市 | つがる市 | 平川市 |
|------|------------|---------|---------|---------|---------|--------|--------|--------|---------|--------|---------|--------|---|--------|--------|--------|--------|--------|
| 受診率 | 1.4% | 0.7% | 0.7% | 2.6% | 0.0% | 0.1% | 0.0% | 0.0% | 0.7% | 4.2% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.5% |
| 順位 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | 2位 | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 受診者数 | 812,145 | 4,615 | 1,022 | 3,547 | 0 | 39 | 0 | 7 | 1,022 | 3,393 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 74 |
| 対象者数 | 59,203,380 | 620,270 | 150,336 | 135,405 | 154,708 | 61,735 | 82,597 | 35,489 | 139,283 | 81,296 | 109,582 | 16,262 | 26,653 | 30,268 | 17,987 | 27,928 | 14,991 | 15,182 |
| 区分 | 平内町 | 今別町 | 蓬田村 | 外ヶ浜町 | 鱒ヶ沢町 | 深浦町 | 西目屋村 | 藤崎町 | 大鰐町 | 田舎館村 | 板柳町 | 鶴田町 | 中泊町 | 野辺地町 | 七戸町 | 六戸町 | 横浜町 | 東北町 |
| 受診率 | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.8% | 0.0% | 10.6% | 0.2% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% |
| 順位 | — | — | — | — | — | — | 1位 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — |
| 受診者数 | 0 | 0 | 0 | 0 | 39 | 0 | 63 | 17 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 対象者数 | 5,624 | 1,168 | 1,343 | 2,918 | 4,854 | 3,868 | 597 | 7,212 | 4,572 | 3,698 | 6,586 | 6,076 | 5,293 | 6,343 | 7,683 | 5,368 | 2,056 | 8,226 |
| 区分 | 六ヶ所村 | おいらせ町 | 大間町 | 東通村 | 風間浦村 | 佐井村 | 三戸町 | 五戸町 | 田子町 | 南部町 | 階上町 | 新郷村 | [受診率の計算方法について] | | | | | |
| 受診率 | 0.0% | 0.0% | 0.3% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 受診者数÷対象者数=受診率 | | | | | |
| 順位 | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | — | ※他のプロセス指標に合わせ、75歳未満の受診率を計算しているため他の統計の受診率と異なる。 | | | | | |
| 受診者数 | 0 | 0 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | ※2年連続受診者の算定が困難であるため、その者がいた場合、検診受診率に含まれている。 | | | | | |
| 対象者数 | 4,666 | 12,545 | 2,594 | 3,073 | 934 | 960 | 4,755 | 8,288 | 2,630 | 8,759 | 7,018 | 1,131 | | | | | | |

(出典：R4年度地域保健・健康増進事業報告) ※対象者数(分母)は対象年齢の全住民で、受診者数(分子)は市町村事業の受診者数であり、職域や人間ドックで受診している者は含まれていない。

2. 胃がん検診（胃部内視鏡）の受診者の状況



<胃がん検診（胃部内視鏡）の年齢階級別の受診者数・受診率 [令和4年度 男女計]>

| 区分 | 対象者数 | 40～44歳 | 45～49歳 | 50～54歳 | 55～59歳 | 60～64歳 | 65～69歳 | 70～74歳 | 75～79歳 | 80歳以上 | 合計 | 50～69歳 | 50～74歳 |
|-----|---------|--------|--------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|---------|------------|------------|------------|
| 青森県 | 対象者数 | / | / | 86,779 | 82,480 | 89,672 | 95,230 | 107,900 | 220,025 | | 682,086 | 354,161 | 462,061 |
| 青森県 | 受診者数 | / | / | 593 | 417 | 967 | 855 | 1,783 | 905 | 955 | 6,475 | 2,832 | 4,615 |
| 青森県 | 初回受診者数 | / | / | 501 | 339 | 791 | 634 | 1,288 | 682 | 767 | 5,002 | 2,265 | 3,553 |
| 青森県 | 非初回受診者数 | / | / | 87 | 69 | 168 | 199 | 469 | 203 | 168 | 1,363 | 523 | 992 |
| 青森県 | 受診歴不明 | / | / | 5 | 9 | 8 | 22 | 26 | 20 | 20 | 110 | 44 | 70 |
| 青森県 | 受診率 | / | / | 0.7% | 0.5% | 1.1% | 0.9% | 1.7% | 0.8% | | 0.9% | 0.8% | 1.0% |
| 全国 | 対象者数 | / | / | 9,453,819 | 8,002,903 | 7,400,227 | 7,540,026 | 9,290,431 | 19,231,668 | | 60,919,074 | 32,396,975 | 41,687,406 |
| 全国 | 受診者数 | / | / | 107,450 | 93,992 | 135,580 | 188,138 | 286,985 | 195,979 | 171,931 | 1,180,055 | 525,160 | 812,145 |
| 全国 | 初回受診者数 | / | / | 61,111 | 43,254 | 59,645 | 69,491 | 81,850 | 50,708 | 42,422 | 408,481 | 233,501 | 315,351 |
| 全国 | 非初回受診者数 | / | / | 44,735 | 49,514 | 73,981 | 116,142 | 200,485 | 143,082 | 127,839 | 755,778 | 284,372 | 484,857 |
| 全国 | 受診歴不明 | / | / | 1,604 | 1,224 | 1,954 | 2,505 | 4,650 | 2,189 | 1,670 | 15,796 | 7,287 | 11,937 |
| 全国 | 受診率 | / | / | 1.1% | 1.2% | 1.8% | 2.5% | 3.1% | 1.9% | | 1.9% | 1.6% | 1.9% |

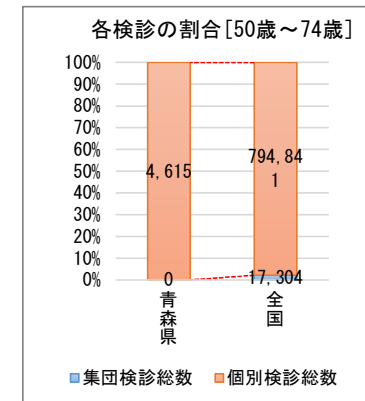
※受診者数はR4年度の受診者数である。

※初回受診者数と非初回受診者数の合計が受診者数と一致しない、または初回受診者数と非初回受診者数を計上していない市町村があるため、そのような場合は受診歴不明として計上している。

※対象者数から受診者数を除いた人数を未受診者数と定義しているが、実際は職場や人間ドック等でがん検診を受診している者が含まれている。

※初回受診者＝過去3年間に受診歴がない者

※非初回受診者＝過去3年間に受診歴がある者



個別事項「プロセス指標」 (別紙5とは対象年度が異なる点に留意)

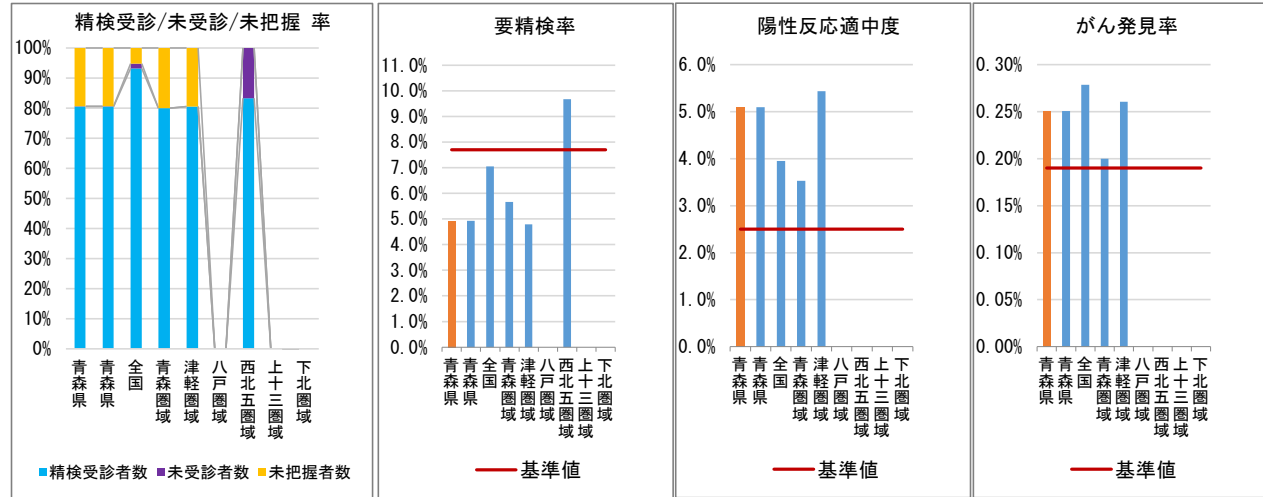
別紙5_参考2

がん検診に関して市町村等が取り組むべき事項
[令和6年12月11日付け青が生第1716号通知]

令和元～令和3年度 胃がん検診(胃部内視鏡) プロセス指標-受診率を除く-

自治体名 **青森県**

1. 胃がん検診(胃部内視鏡)のプロセス指標(受診率を除く)



※基準値以下で極端な高低がないこと ※基準値以上で極端な高低がないこと ※基準値以上で極端な高低がないこと

<胃がん検診(胃部内視鏡)のプロセス指標[令和元～令和3年度 50歳～74歳 男女計]>

| 区分 | 青森県 | 青森県 | 全国 | 青森圏域 | 津軽圏域 | 八戸圏域 | 西北五圏域 | 上十三圏域 | 下北圏域 | 基準値 |
|-----------|--------|--------|-----------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|---------|
| 受診者数 | 11,561 | 11,561 | 2,252,243 | 1,501 | 9,985 | 0 | 62 | 0 | 13 | — |
| 要精検者数 | 569 | 569 | 158,829 | 85 | 478 | 0 | 6 | 0 | 0 | — |
| 未把握者数 | 110 | 110 | 8,183 | 17 | 93 | 0 | 0 | 0 | 0 | — |
| 未受診者数 | 1 | 1 | 2,472 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | — |
| 精検受診者数 | 458 | 458 | 145,397 | 68 | 385 | 0 | 5 | 0 | 0 | — |
| がんであった者 | 29 | 29 | 6,277 | 3 | 26 | 0 | 0 | 0 | 0 | — |
| 要精検率 | 4.9% | 4.9% | 7.1% | 5.7% | 4.8% | 0.0% | 9.7% | 0.0% | 0.0% | 7.7%以下 |
| 精検受診率 | 80.5% | 80.5% | 91.5% | 80.0% | 80.5% | 0.0% | 83.3% | 0.0% | 0.0% | 90%以上 |
| 未受診率+未把握率 | 19.5% | 19.5% | 6.7% | 20.0% | 19.5% | 0.0% | 16.7% | 0.0% | 0.0% | 10%以下 |
| 陽性反応適中度 | 5.1% | 5.1% | 4.0% | 3.5% | 5.4% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 0.0% | 2.5%以上 |
| がん発見率 | 0.25% | 0.25% | 0.28% | 0.20% | 0.26% | 0.00% | 0.00% | 0.00% | 0.00% | 0.19%以上 |

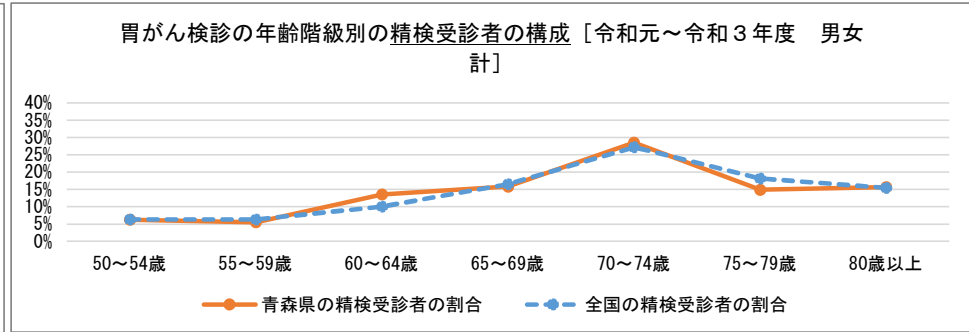
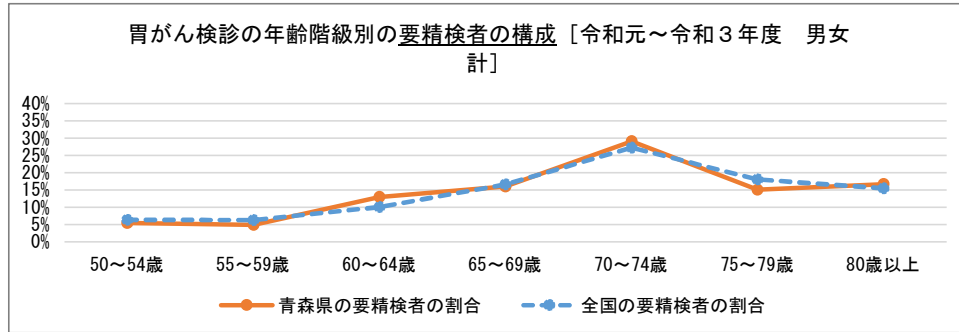
指標の意義・一般的な対策

| | |
|-----------------------|--|
| 精検受診率 未受診率 未把握率 | <ul style="list-style-type: none"> 要精検者の精検受診状況を測る指標です。 精検受診率が低ければ、死亡率減少につながらないため、検診受診率よりも精検受診率向上が優先されます。また、100%に近くなければ、がん発見率等を適切に評価できません。 精検結果回収の仕組みを整備し、精検未受診・未把握を適切に分類して、精検受診勧奨に取り組むことで、精検受診率100%に向けて取り組む必要があります。 |
| 要精検率 | <ul style="list-style-type: none"> 検診において、精密検査の対象者が適切に絞られているかを測る指標です。対象集団に応じて適切な範囲があり、極端な高値あるいは低値の場合は検討が必要となります。 要精検率が高い場合は有病率の高い集団に偏っていることや偽陽性が多いことが、低い場合は有病率の低い集団に偏っていることや偽陰性が多いことが原因と予想されるため検討が必要となります。 |
| 陽性反応適中度 | <ul style="list-style-type: none"> 検診において、効率よくがんが発見されたかを測る指標です。基本的に高いことが望ましいですが、極端な高値あるいは低値の場合は検討が必要となります。 陽性反応適中度が高い場合は有病率の高い集団に偏っていることが、低い場合は有病率の低い集団に偏っていることや偽陽性が多いことが原因と予想されるため検討が必要となります。 |
| がん発見率 | <ul style="list-style-type: none"> 検診において、適正な頻度でがんを発見できたかを測る指標です。基本的に高いことが望ましいですが、極端な高値あるいは低値の場合は検討が必要となります。 がん発見率が高い場合は有病率の高い集団に偏っていることが、低い場合は有病率の低い集団に偏っていることや偽陰性が多いことが原因と予想されるため検討が必要となります。 |

[計算方法] ●要精検率=精検受診者数÷受診者数、●精検受診率=精検受診者数÷要精検者数、●未受診率=未受診者数÷要精検者数、●未把握率=未把握者数÷要精検者数、●陽性反応適中度=がんであった者÷要精検者数、●がん発見率=がんであった者÷受診者数

(出典：R2～R4年度地域保健・健康増進事業報告)

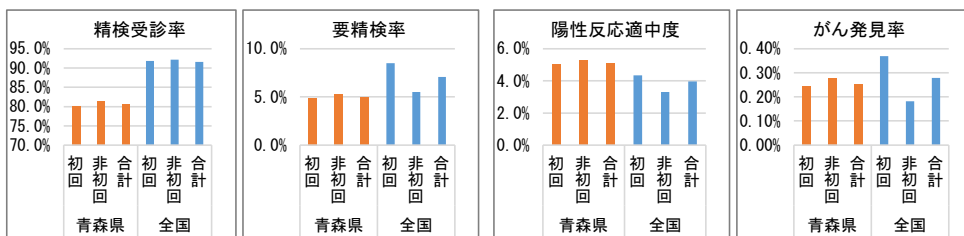
2. 胃がん検診（胃部内視鏡）の年齢階級別・受診歴別・検診方式別のプロセス指標



<胃がん検診（胃部内視鏡）の年齢階級別の要精検者数・精検受診者数・精検受診率〔令和元～令和3年度 男女計〕>

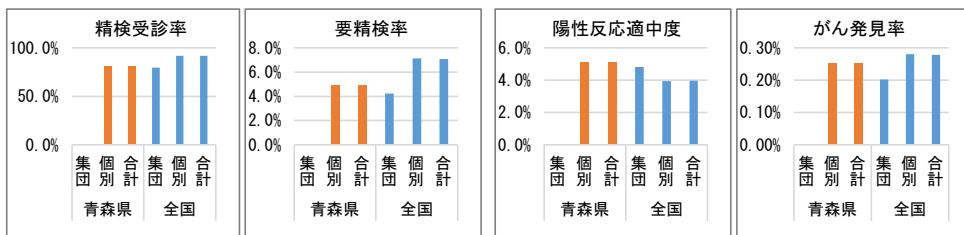
| 区分 | 40～44歳 | 45～49歳 | 50～54歳 | 55～59歳 | 60～64歳 | 65～69歳 | 70～74歳 | 75～79歳 | 80歳以上 | 合計 | 50～74歳 | |
|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|
| 青森県 | 要精検者数 | | | 45 | 41 | 108 | 133 | 242 | 125 | 139 | 833 | 569 |
| 青森県 | 精検受診者数 | | | 41 | 36 | 89 | 104 | 188 | 98 | 103 | 659 | 458 |
| 青森県 | 精検受診率 | | | 91.1% | 87.8% | 82.4% | 78.2% | 77.7% | 78.4% | 74.1% | 79.1% | 80.5% |
| 全国 | 要精検者数 | | | 15,175 | 15,055 | 23,956 | 39,634 | 65,009 | 43,115 | 36,959 | 238,903 | 158,829 |
| 全国 | 精検受診者数 | | | 13,899 | 13,796 | 21,958 | 36,201 | 59,543 | 39,765 | 33,848 | 219,010 | 145,397 |
| 全国 | 精検受診率 | | | 91.6% | 91.6% | 91.7% | 91.3% | 91.6% | 92.2% | 91.6% | 91.7% | 91.5% |

<胃がん検診（胃部内視鏡）の受診歴別のプロセス指標〔令和元～令和3年度 50歳～74歳 男女計〕>



| 区分 | 受診者数 | 要精検者数 | 精検受診者数 | がんであった者 | 要精検率 | 精検受診率 | 陽性反応適中度 | がん発見率 | |
|-----|------|-----------|---------|---------|-------|-------|---------|-------|-------|
| 青森県 | 初回 | 8,159 | 397 | 318 | 20 | 4.9% | 80.1% | 5.0% | 0.25% |
| 青森県 | 非初回 | 3,224 | 171 | 139 | 9 | 5.3% | 81.3% | 5.3% | 0.28% |
| 青森県 | 合計 | 11,561 | 569 | 458 | 29 | 4.9% | 80.5% | 5.1% | 0.25% |
| 全国 | 初回 | 812,068 | 69,143 | 63,506 | 2,997 | 8.5% | 91.8% | 4.3% | 0.37% |
| 全国 | 非初回 | 1,396,291 | 77,244 | 71,203 | 2,548 | 5.5% | 92.2% | 3.3% | 0.18% |
| 全国 | 合計 | 2,252,243 | 158,829 | 145,397 | 6,277 | 7.1% | 91.5% | 4.0% | 0.28% |

<胃がん検診（胃部内視鏡）の検診方式別のプロセス指標〔令和元～令和3年度 50歳～74歳 男女計〕>



| 区分 | 受診者数 | 要精検者数 | 精検受診者数 | がんであった者 | 要精検率 | 精検受診率 | 陽性反応適中度 | がん発見率 | |
|-----|------|-----------|---------|---------|-------|-------|---------|-------|-------|
| 青森県 | 集団検診 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.0% | 0.0% | 0.00% | |
| 青森県 | 個別検診 | 11,561 | 569 | 458 | 29 | 4.9% | 80.5% | 5.1% | 0.25% |
| 青森県 | 合計 | 11,561 | 569 | 458 | 29 | 4.9% | 80.5% | 5.1% | 0.25% |
| 全国 | 集団検診 | 44,432 | 1,874 | 1,492 | 90 | 4.2% | 79.6% | 4.8% | 0.20% |
| 全国 | 個別検診 | 2,207,811 | 156,955 | 143,905 | 6,187 | 7.1% | 91.7% | 3.9% | 0.28% |
| 全国 | 合計 | 2,252,243 | 158,829 | 145,397 | 6,277 | 7.1% | 91.5% | 4.0% | 0.28% |

〔出典：R2～R4年度地域保健・健康増進事業報告〕

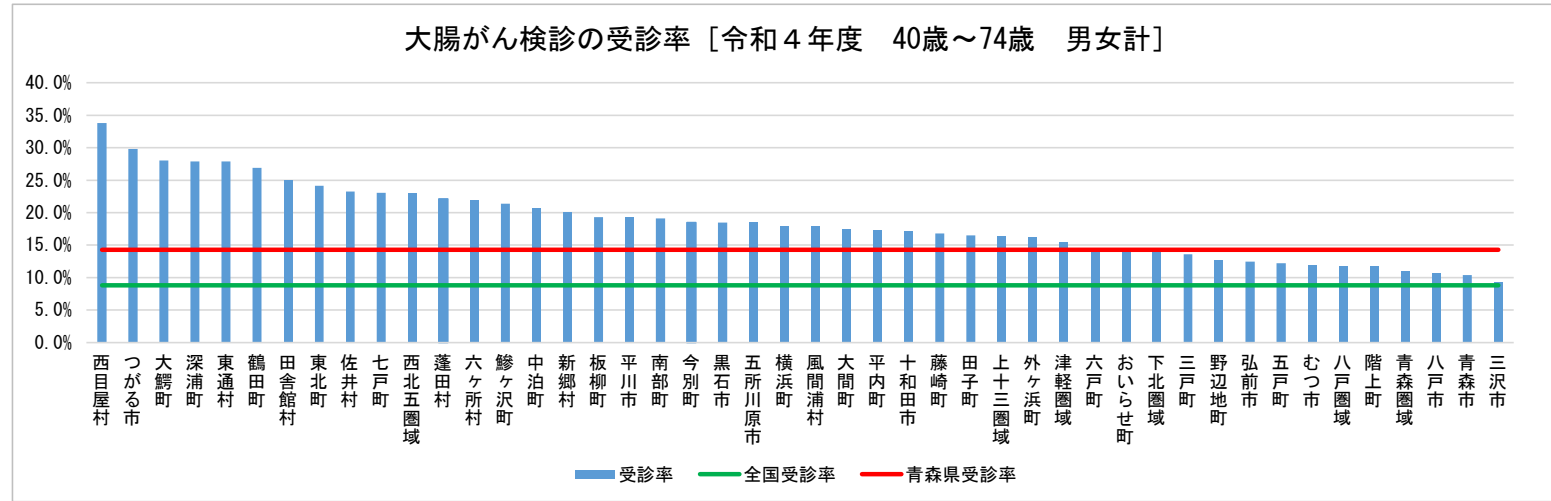
個別事項「プロセス指標」

がん検診に関して市町村等が取り組むべき事項
[令和6年12月11日付け青が生第1716号通知]

令和4年度 大腸がん検診プロセス指標－受診率－

| 自治体名 | 青森県 |
|------|-----|
|------|-----|

1. 大腸がん検診の受診率



指標の意義・一般的な対策

- ・受診率は、高い方が望ましい指標です。精度管理により検診の質を高めた上で、受診率を上げていく必要があります。
- ・性別・年齢階級別／検診機関別／検診歴別（初回・非初回別）の集計・分析は、課題を検討し、対策を講じるうえで必要となるため、台帳の電子システム化等により行えるようにすることが必要です。
- ・特定の年齢層の受診率が低い場合や、初回受診者が少ない場合、個別の受診勧奨・再勧奨の実施や、検診の提供体制（キャパシティ、利便性等）の改善について検討が必要です。

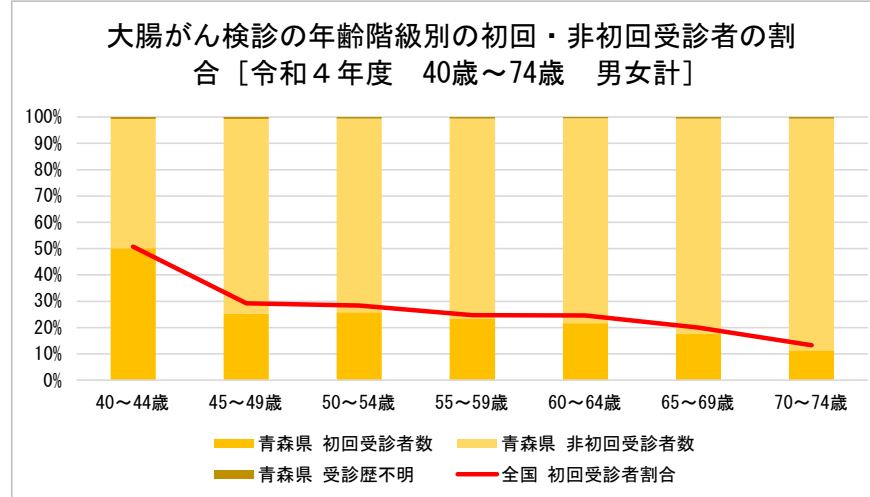
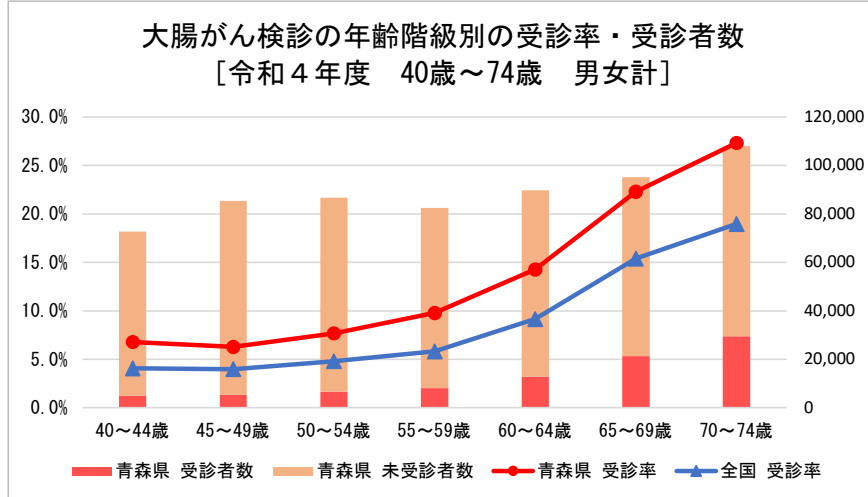
<大腸がん検診の受診率 [令和4年度 40歳～74歳 男女計] >

| 区分 | 全国 | 青森県 | 青森圏域 | 津軽圏域 | 八戸圏域 | 西北五圏域 | 上十三圏域 | 下北圏域 | 青森市 | 弘前市 | 八戸市 | 黒石市 | 五所川原市 | 十和田市 | 三沢市 | むつ市 | つがる市 | 平川市 |
|------|------------|---------|---------|---------|---------|--------|--------|--------|---------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 受診率 | 8.8% | 14.3% | 10.9% | 15.5% | 11.8% | 23.1% | 16.5% | 14.2% | 10.4% | 12.5% | 10.6% | 18.5% | 18.5% | 17.1% | 9.3% | 11.9% | 29.8% | 19.2% |
| 順位 | — | — | — | — | — | — | — | — | 39位 | 34位 | 38位 | 20位 | 21位 | 26位 | 40位 | 36位 | 2位 | 17位 |
| 受診者数 | 5,225,663 | 88,551 | 16,445 | 20,942 | 18,289 | 14,238 | 13,604 | 5,033 | 14,480 | 10,122 | 11,645 | 3,006 | 4,922 | 5,188 | 1,681 | 3,330 | 4,471 | 2,922 |
| 対象者数 | 59,304,767 | 620,271 | 150,336 | 135,405 | 154,708 | 61,736 | 82,597 | 35,489 | 139,283 | 81,296 | 109,582 | 16,262 | 26,654 | 30,268 | 17,987 | 27,928 | 14,991 | 15,182 |
| 区分 | 平内町 | 今別町 | 蓬田村 | 外ヶ浜町 | 鱒ヶ沢町 | 深浦町 | 西目屋村 | 藤崎町 | 大鰐町 | 田舎館村 | 板柳町 | 鶴田町 | 中泊町 | 野辺地町 | 七戸町 | 六戸町 | 横浜町 | 東北町 |
| 受診率 | 17.4% | 18.5% | 22.1% | 16.2% | 21.4% | 27.9% | 33.8% | 16.8% | 28.1% | 25.0% | 19.3% | 26.9% | 20.6% | 12.7% | 23.1% | 14.5% | 18.0% | 24.1% |
| 順位 | 25位 | 19位 | 11位 | 29位 | 13位 | 4位 | 1位 | 27位 | 3位 | 7位 | 16位 | 6位 | 14位 | 33位 | 10位 | 30位 | 22位 | 8位 |
| 受診者数 | 979 | 216 | 297 | 473 | 1,037 | 1,080 | 202 | 1,211 | 1,283 | 926 | 1,270 | 1,636 | 1,092 | 805 | 1,772 | 781 | 370 | 1,986 |
| 対象者数 | 5,624 | 1,168 | 1,343 | 2,918 | 4,854 | 3,868 | 597 | 7,212 | 4,572 | 3,698 | 6,586 | 6,076 | 5,293 | 6,343 | 7,683 | 5,368 | 2,056 | 8,226 |
| 区分 | 六ヶ所村 | おいらせ町 | 大間町 | 東通村 | 風間浦村 | 佐井村 | 三戸町 | 五戸町 | 田子町 | 南部町 | 階上町 | 新郷村 | | | | | | |
| 受診率 | 21.9% | 14.5% | 17.5% | 27.9% | 17.9% | 23.2% | 13.6% | 12.2% | 16.5% | 19.1% | 11.8% | 20.1% | | | | | | |
| 順位 | 12位 | 31位 | 24位 | 5位 | 23位 | 9位 | 32位 | 35位 | 28位 | 18位 | 37位 | 15位 | | | | | | |
| 受診者数 | 1,021 | 1,825 | 455 | 858 | 167 | 223 | 647 | 1,009 | 434 | 1,674 | 828 | 227 | | | | | | |
| 対象者数 | 4,666 | 12,545 | 2,594 | 3,073 | 934 | 960 | 4,755 | 8,288 | 2,630 | 8,759 | 7,018 | 1,131 | | | | | | |

[受診率の計算方法について]
受診者数÷対象者数=受診率
※他のプロセス指標に合わせ、75歳未満の受診率を計算しているため他の統計の受診率と異なる。

(出典：R4年度地域保健・健康増進事業報告) ※対象者数(分母)は対象年齢の全住民で、受診者数(分子)は市町村事業の受診者数であり、職域や人間ドックで受診している者は含まれていない。

2. 大腸がん検診の受診者の状況



<大腸がん検診の年齢階級別の受診者数・受診率 [令和4年度 男女計] >

| 区分 | | 40～44歳 | 45～49歳 | 50～54歳 | 55～59歳 | 60～64歳 | 65～69歳 | 70～74歳 | 75～79歳 | 80歳以上 | 合計 | 40～69歳 | 40～74歳 |
|-----|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|-----------|------------|------------|------------|
| 青森県 | 対象者数 | 72,772 | 85,438 | 86,779 | 82,480 | 89,672 | 95,230 | 107,900 | 220,023 | | 840,294 | 512,371 | 620,271 |
| 青森県 | 受診者数 | 4,935 | 5,369 | 6,656 | 8,074 | 12,786 | 21,233 | 29,498 | 20,446 | 18,071 | 127,068 | 59,053 | 88,551 |
| 青森県 | 初回受診者数 | 2,472 | 1,353 | 1,719 | 1,874 | 2,772 | 3,717 | 3,349 | 2,225 | 2,082 | 21,563 | 13,907 | 17,256 |
| 青森県 | 非初回受診者数 | 2,430 | 3,976 | 4,898 | 6,148 | 9,949 | 17,384 | 25,976 | 18,144 | 15,913 | 104,818 | 44,785 | 70,761 |
| 青森県 | 受診歴不明 | 33 | 40 | 39 | 52 | 65 | 132 | 173 | 77 | 76 | 687 | 361 | 534 |
| 青森県 | 受診率 | 6.8% | 6.3% | 7.7% | 9.8% | 14.3% | 22.3% | 27.3% | | 17.5% | 15.1% | 11.5% | 14.3% |
| 全国 | 対象者数 | 8,074,553 | 9,534,258 | 9,454,532 | 8,003,942 | 7,399,280 | 7,543,069 | 9,295,133 | 19,244,055 | | 78,548,822 | 50,009,634 | 59,304,767 |
| 全国 | 受診者数 | 327,720 | 379,691 | 452,952 | 465,165 | 677,099 | 1,160,109 | 1,762,927 | 1,370,673 | 1,318,408 | 7,914,744 | 3,462,736 | 5,225,663 |
| 全国 | 初回受診者数 | 166,442 | 110,850 | 128,680 | 115,014 | 167,093 | 230,961 | 233,117 | 163,756 | 146,263 | 1,462,176 | 919,040 | 1,152,157 |
| 全国 | 非初回受診者数 | 153,604 | 260,086 | 313,928 | 339,940 | 495,707 | 905,207 | 1,490,653 | 1,176,843 | 1,140,687 | 6,276,655 | 2,468,472 | 3,959,125 |
| 全国 | 受診歴不明 | 7,674 | 8,755 | 10,344 | 10,211 | 14,299 | 23,941 | 39,157 | 30,074 | 31,458 | 175,913 | 75,224 | 114,381 |
| 全国 | 受診率 | 4.1% | 4.0% | 4.8% | 5.8% | 9.2% | 15.4% | 19.0% | | 14.0% | 10.1% | 6.9% | 8.8% |

※受診者数はR4年度の受診者数である。

※初回受診者数と非初回受診者数の合計が受診者数と一致しない、または初回受診者数と非初回受診者数を計上していない市町村があるため、そのような場合は受診歴不明として計上している。

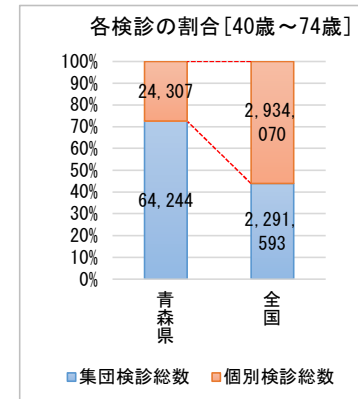
※対象者数から受診者数を除いた人数を未受診者数と定義しているが、実際は職場や人間ドック等でがん検診を受診している者が含まれている。

※50代及び60代の節目年齢を対象に、大腸がん検診未受診者対策事業を実施した市町村が8市町村ある。

(出典：R4年度地域保健・健康増進事業報告)

※初回受診者＝過去3年間に受診歴がない者

※非初回受診者＝過去3年間に受診歴がある者



個別事項「プロセス指標」 (別紙6とは対象年度が異なる点に留意)

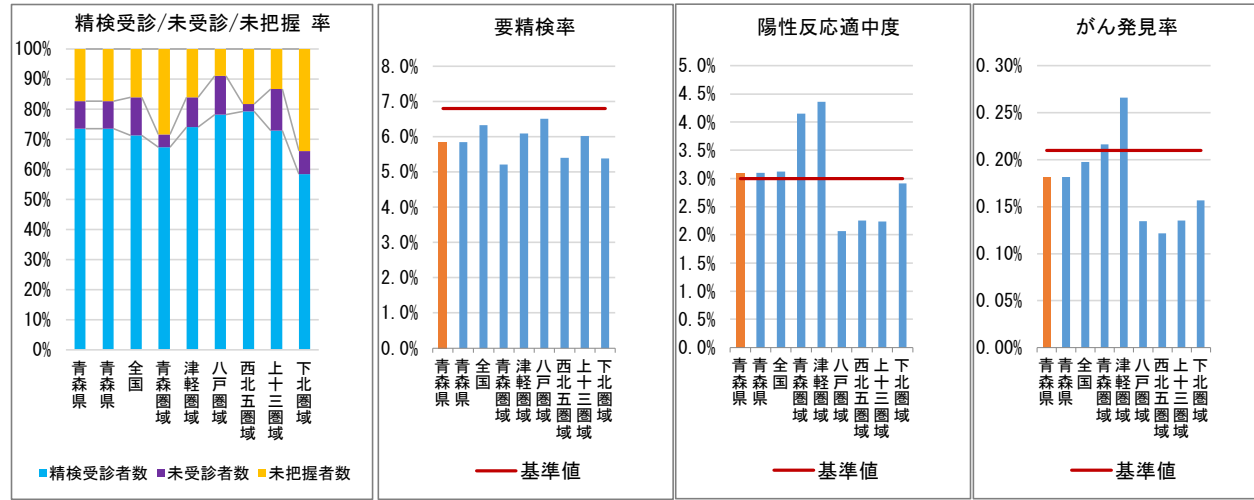
別紙6_参考2

がん検診に関して市町村等が取り組むべき事項
[令和6年12月11日付け青が生第1716号通知]

令和元～令和3年度 大腸がん検診プロセス指標 - 受診率を除く -

| 自治体名 | 青森県 |
|------|-----|
|------|-----|

1. 大腸がん検診のプロセス指標 (受診率を除く)



| 指標の意義・一般的な対策 | |
|---------------------------------------|--|
| <p>精検受診率 未受診率 未把握率</p> | <ul style="list-style-type: none"> 要精検者の精検受診状況を測る指標です。 精検受診率が低ければ、死亡率減少につながらないため、検診受診率よりも精検受診率向上が優先されます。また、100%に近くなければ、がん発見率等を適切に評価できません。 精検結果回収の仕組みを整備し、精検未受診・未把握を適切に分類して、精検受診勧奨に取り組むことで、精検受診率100%に向けて取り組む必要があります。 |
| <p>要精検率</p> | <ul style="list-style-type: none"> 検診において、精密検査の対象者が適切に絞られているかを測る指標です。対象集団に応じて適切な範囲があり、極端な高値あるいは低値の場合は検討が必要となります。 要精検率が高い場合は有病率の高い集団に偏っていることや偽陽性が多いことが、低い場合は有病率の低い集団に偏っていることや偽陰性が多いことが原因と予想されるため検討が必要となります。 |
| <p>陽性反応適中度</p> | <ul style="list-style-type: none"> 検診において、効率よくがんが発見されたかを測る指標です。基本的に高いことが望ましいですが、極端な高値あるいは低値の場合は検討が必要となります。 陽性反応適中度が高い場合は有病率の高い集団に偏っていることが、低い場合は有病率の低い集団に偏っていることや偽陽性が多いことが原因と予想されるため検討が必要となります。 |
| <p>がん発見率</p> | <ul style="list-style-type: none"> 検診において、適正な頻度でがんを発見できたかを測る指標です。基本的に高いことが望ましいですが、極端な高値あるいは低値の場合は検討が必要となります。 がん発見率が高い場合は有病率の高い集団に偏っていることが、低い場合は有病率の低い集団に偏っていることや偽陰性が多いことが原因と予想されるため検討が必要となります。 |

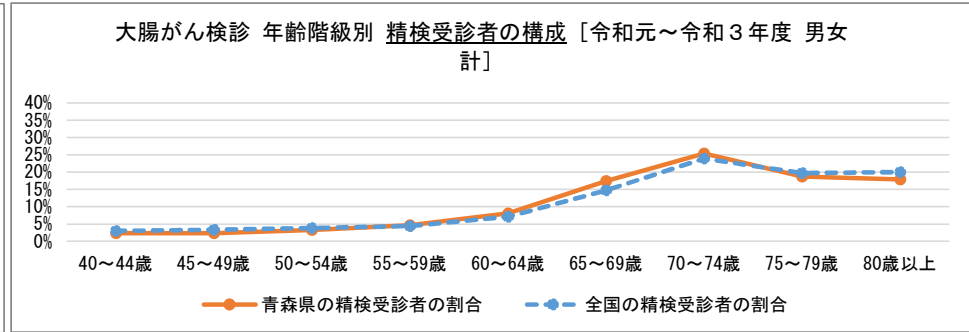
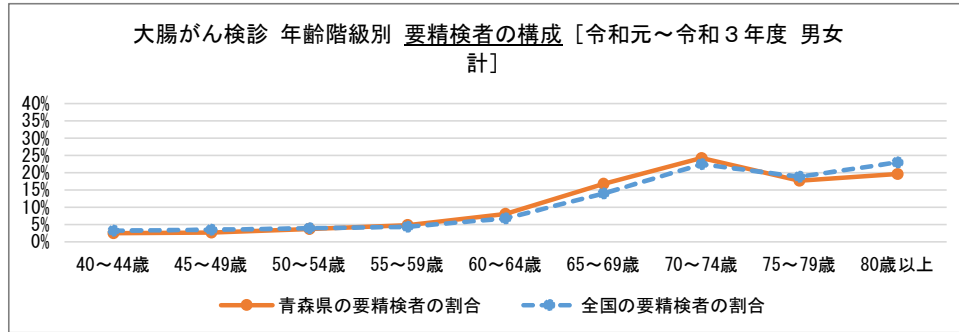
<大腸がん検診のプロセス指標 [令和元～令和3年度 40歳～74歳 男女計]>

| 区分 | 青森県 | 青森県 | 全国 | 青森圏域 | 津軽圏域 | 八戸圏域 | 西北五圏域 | 上十三圏域 | 下北圏域 | 基準値 |
|-----------|---------|---------|------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|----------|
| 受診者数 | 275,073 | 275,073 | 16,139,128 | 53,627 | 66,196 | 55,776 | 41,919 | 42,238 | 15,317 | — |
| 要精検者数 | 16,093 | 16,093 | 1,021,353 | 2,794 | 4,035 | 3,631 | 2,264 | 2,545 | 824 | — |
| 未把握者数 | 2,798 | 2,798 | 164,975 | 794 | 651 | 324 | 413 | 337 | 279 | — |
| 未受診者数 | 1,459 | 1,459 | 128,579 | 118 | 395 | 470 | 58 | 354 | 64 | — |
| 精検受診者数 | 11,836 | 11,836 | 727,799 | 1,882 | 2,989 | 2,837 | 1,793 | 1,854 | 481 | — |
| がんであった者 | 499 | 499 | 31,880 | 116 | 176 | 75 | 51 | 57 | 24 | — |
| 要精検率 | 5.9% | 5.9% | 6.3% | 5.2% | 6.1% | 6.5% | 5.4% | 6.0% | 5.4% | 6.8% 以下 |
| 精検受診率 | 73.5% | 73.5% | 71.3% | 67.4% | 74.1% | 78.1% | 79.2% | 72.8% | 58.4% | 90% 以上 |
| 未受診率+未把握率 | 26.5% | 26.5% | 28.7% | 32.6% | 25.9% | 21.9% | 20.8% | 27.2% | 41.6% | 10% 以下 |
| 陽性反応適中度 | 3.1% | 3.1% | 3.1% | 4.2% | 4.4% | 2.1% | 2.3% | 2.2% | 2.9% | 3.0% 以上 |
| がん発見率 | 0.18% | 0.18% | 0.20% | 0.22% | 0.27% | 0.13% | 0.12% | 0.13% | 0.16% | 0.21% 以上 |

[計算方法] ●要精検率=精検受診者数÷受診者数、●精検受診率=精検受診者数÷要精検者数、●未受診率=未受診者数÷要精検者数、●未把握率=未把握者数÷要精検者数、●陽性反応適中度=がんであった者÷要精検者数、●がん発見率=がんであった者÷受診者数

(出典：R2～R4年度地域保健・健康増進事業報告)

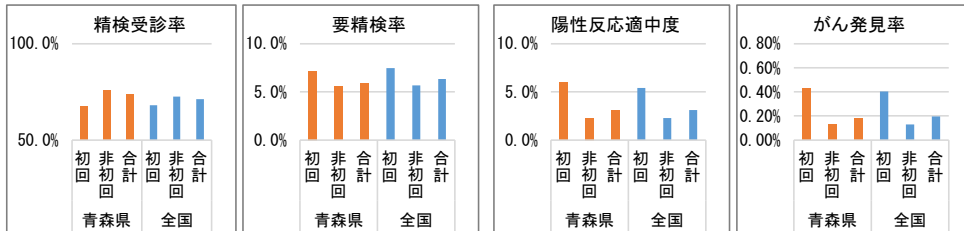
2. 大腸がん検診の年齢階級別・受診歴別・検診方式別のプロセス指標



<大腸がん検診の年齢階級別の要精検者数・精検受診者数・精検受診率 [令和元～令和3年度 男女計] >

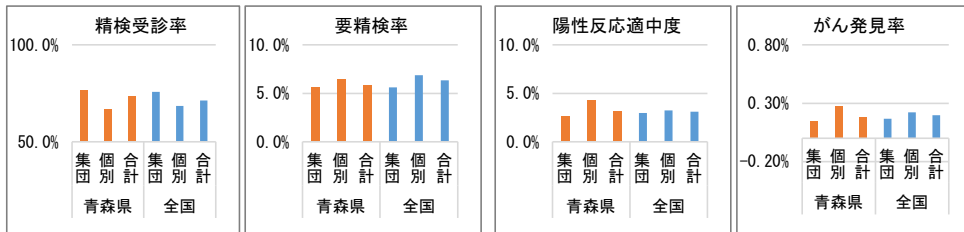
| 区分 | | 40～44歳 | 45～49歳 | 50～54歳 | 55～59歳 | 60～64歳 | 65～69歳 | 70～74歳 | 75～79歳 | 80歳以上 | 合計 | 40～74歳 |
|-----|--------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|-----------|
| 青森県 | 要精検者数 | 645 | 671 | 961 | 1,249 | 2,061 | 4,292 | 6,214 | 4,544 | 5,038 | 25,675 | 16,093 |
| 青森県 | 精検受診者数 | 433 | 431 | 611 | 858 | 1,503 | 3,255 | 4,745 | 3,500 | 3,339 | 18,675 | 11,836 |
| 青森県 | 精検受診率 | 67.1% | 64.2% | 63.6% | 68.7% | 72.9% | 75.8% | 76.4% | 77.0% | 66.3% | 72.7% | 73.5% |
| 全国 | 要精検者数 | 56,679 | 61,893 | 68,548 | 76,740 | 119,198 | 244,881 | 393,414 | 329,385 | 402,958 | 1,753,696 | 1,021,353 |
| 全国 | 精検受診者数 | 36,281 | 39,977 | 45,906 | 53,387 | 85,706 | 178,087 | 288,455 | 237,978 | 241,443 | 1,207,220 | 727,799 |
| 全国 | 精検受診率 | 64.0% | 64.6% | 67.0% | 69.6% | 71.9% | 72.7% | 73.3% | 72.2% | 59.9% | 68.8% | 71.3% |

<大腸がん検診の受診歴別のプロセス指標 [令和元～令和3年度 40歳～74歳 男女計] >



| 区分 | | 受診者数 | 要精検者数 | 精検受診者数 | がんであった者 | 要精検率 | 精検受診率 | 陽性反応適中度 | がん発見率 |
|-----|-----|------------|-----------|---------|---------|------|-------|---------|-------|
| 青森県 | 初回 | 49,076 | 3,525 | 2,382 | 210 | 7.2% | 67.6% | 6.0% | 0.43% |
| 青森県 | 非初回 | 221,846 | 12,296 | 9,290 | 282 | 5.5% | 75.6% | 2.3% | 0.13% |
| 青森県 | 合計 | 275,073 | 16,093 | 11,836 | 499 | 5.9% | 73.5% | 3.1% | 0.18% |
| 全国 | 初回 | 3,390,387 | 253,415 | 172,803 | 13,658 | 7.5% | 68.2% | 5.4% | 0.40% |
| 全国 | 非初回 | 12,261,406 | 695,445 | 505,484 | 15,893 | 5.7% | 72.7% | 2.3% | 0.13% |
| 全国 | 合計 | 16,139,128 | 1,021,353 | 727,799 | 31,880 | 6.3% | 71.3% | 3.1% | 0.20% |

<大腸がん検診の検診方式別のプロセス指標 [令和元～令和3年度 40歳～74歳 男女計] >



| 区分 | | 受診者数 | 要精検者数 | 精検受診者数 | がんであった者 | 要精検率 | 精検受診率 | 陽性反応適中度 | がん発見率 |
|-----|------|------------|-----------|---------|---------|------|-------|---------|-------|
| 青森県 | 集団検診 | 199,768 | 11,240 | 8,590 | 292 | 5.6% | 76.4% | 2.6% | 0.15% |
| 青森県 | 個別検診 | 75,305 | 4,853 | 3,246 | 207 | 6.4% | 66.9% | 4.3% | 0.27% |
| 青森県 | 合計 | 275,073 | 16,093 | 11,836 | 499 | 5.9% | 73.5% | 3.1% | 0.18% |
| 全国 | 集団検診 | 7,056,596 | 397,191 | 300,811 | 11,706 | 5.6% | 75.7% | 2.9% | 0.17% |
| 全国 | 個別検診 | 9,082,532 | 624,162 | 426,988 | 20,174 | 6.9% | 68.4% | 3.2% | 0.22% |
| 全国 | 合計 | 16,139,128 | 1,021,353 | 727,799 | 31,880 | 6.3% | 71.3% | 3.1% | 0.20% |

(出典：R2～R4年度地域保健・健康増進事業報告)

個別事項「プロセス指標」

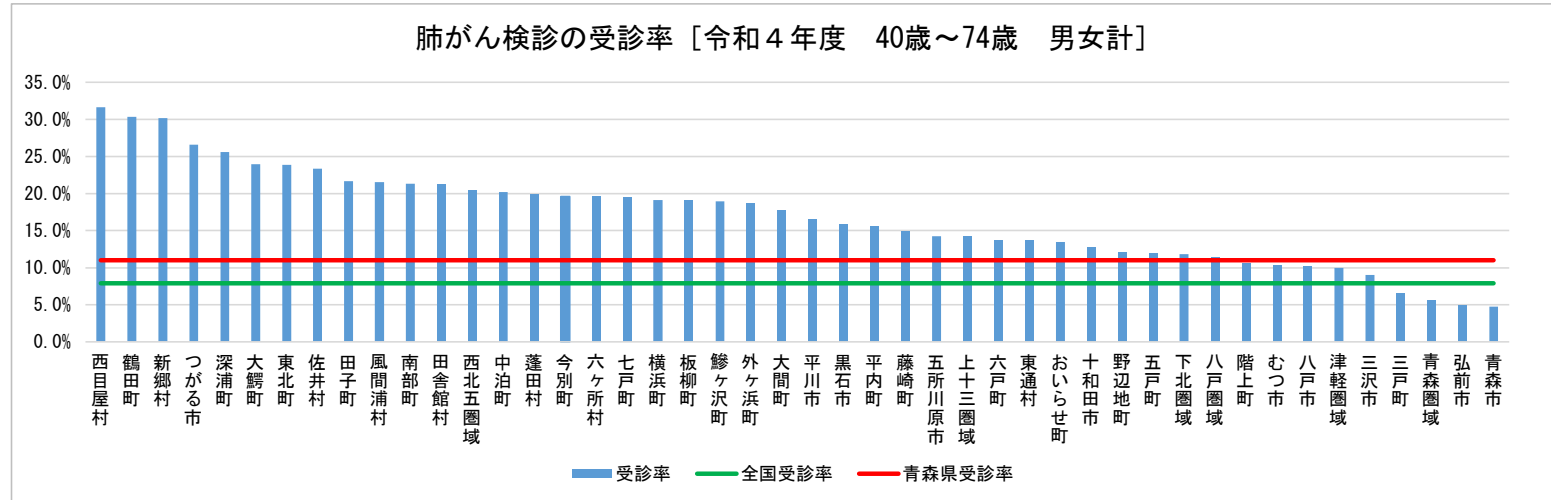
別紙7_参考1

がん検診に関して市町村等が取り組むべき事項
 [令和6年12月11日付け青が生第1716号通知]

令和4年度 肺がん検診プロセス指標 - 受診率 -

| | |
|------|-----|
| 自治体名 | 青森県 |
|------|-----|

1. 肺がん検診の受診率



指標の意義・一般的な対策

- ・受診率は、高い方が望ましい指標です。精度管理により検診の質を高めた上で、受診率を上げていく必要があります。
- ・性別・年齢階級別/検診機関別/検診歴別(初回・非初回別)の集計・分析は、課題を検討し、対策を講じるうえで必要となるため、台帳の電子システム化等により行えるようにすることが必要です。
- ・特定の年齢層の受診率が低い場合や、初回受診者が少ない場合、個別の受診勧奨・再勧奨の実施や、検診の提供体制(キャパシティ、利便性等)の改善について検討が必要です。

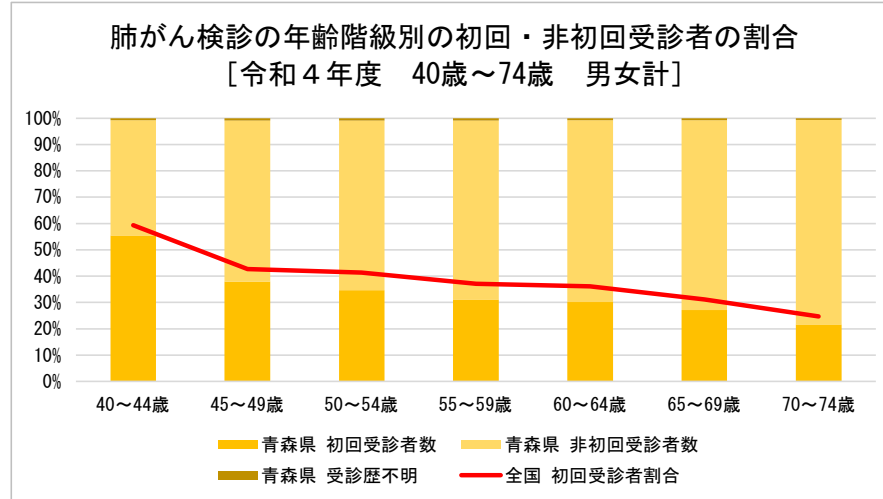
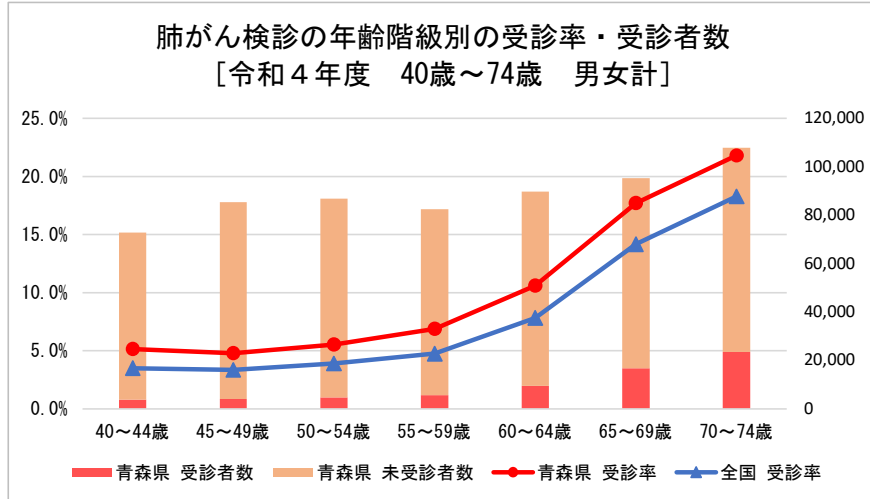
<肺がん検診の受診率 [令和4年度 40歳～74歳 男女計] >

| 区分 | 全国 | 青森県 | 青森圏域 | 津軽圏域 | 八戸圏域 | 西北五圏域 | 上十三圏域 | 下北圏域 | 青森市 | 弘前市 | 八戸市 | 黒石市 | 五所川原市 | 十和田市 | 三沢市 | むつ市 | つがる市 | 平川市 |
|------|------------|---------|---------|---------|---------|--------|--------|--------|---------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 受診率 | 7.9% | 11.0% | 5.7% | 10.0% | 11.4% | 20.4% | 14.2% | 11.8% | 4.7% | 4.9% | 10.2% | 15.9% | 14.2% | 12.7% | 9.0% | 10.3% | 26.6% | 16.6% |
| 順位 | — | — | — | — | — | — | — | — | 40位 | 39位 | 36位 | 24位 | 27位 | 31位 | 37位 | 35位 | 4位 | 23位 |
| 受診者数 | 4,698,356 | 68,261 | 8,529 | 13,503 | 17,684 | 12,607 | 11,748 | 4,190 | 6,614 | 4,010 | 11,174 | 2,579 | 3,796 | 3,859 | 1,625 | 2,885 | 3,988 | 2,519 |
| 対象者数 | 59,297,773 | 620,270 | 150,336 | 135,405 | 154,708 | 61,735 | 82,597 | 35,489 | 139,283 | 81,296 | 109,582 | 16,262 | 26,653 | 30,268 | 17,987 | 27,928 | 14,991 | 15,182 |
| 区分 | 平内町 | 今別町 | 蓬田村 | 外ヶ浜町 | 鱈ヶ沢町 | 深浦町 | 西目屋村 | 藤崎町 | 大鰐町 | 田舎館村 | 板柳町 | 鶴田町 | 中泊町 | 野辺地町 | 七戸町 | 六戸町 | 横浜町 | 東北町 |
| 受診率 | 15.5% | 19.6% | 19.9% | 18.7% | 19.0% | 25.6% | 31.7% | 14.9% | 23.9% | 21.3% | 19.0% | 30.3% | 20.2% | 12.1% | 19.4% | 13.7% | 19.1% | 23.9% |
| 順位 | 25位 | 15位 | 14位 | 21位 | 20位 | 5位 | 1位 | 26位 | 6位 | 12位 | 19位 | 2位 | 13位 | 32位 | 17位 | 28位 | 18位 | 7位 |
| 受診者数 | 873 | 229 | 267 | 546 | 920 | 990 | 189 | 1,073 | 1,094 | 786 | 1,253 | 1,844 | 1,069 | 769 | 1,491 | 735 | 393 | 1,962 |
| 対象者数 | 5,624 | 1,168 | 1,343 | 2,918 | 4,854 | 3,868 | 597 | 7,212 | 4,572 | 3,698 | 6,586 | 6,076 | 5,293 | 6,343 | 7,683 | 5,368 | 2,056 | 8,226 |
| 区分 | 六ヶ所村 | おいらせ町 | 大間町 | 東通村 | 風間浦村 | 佐井村 | 三戸町 | 五戸町 | 田子町 | 南部町 | 階上町 | 新郷村 | | | | | | |
| 受診率 | 19.6% | 13.5% | 17.8% | 13.6% | 21.5% | 23.3% | 6.5% | 11.9% | 21.7% | 21.3% | 10.6% | 30.2% | | | | | | |
| 順位 | 16位 | 30位 | 22位 | 29位 | 10位 | 8位 | 38位 | 33位 | 9位 | 11位 | 34位 | 3位 | | | | | | |
| 受診者数 | 914 | 1,691 | 461 | 419 | 201 | 224 | 311 | 988 | 570 | 1,867 | 742 | 341 | | | | | | |
| 対象者数 | 4,666 | 12,545 | 2,594 | 3,073 | 934 | 960 | 4,755 | 8,288 | 2,630 | 8,759 | 7,018 | 1,131 | | | | | | |

[受診率の計算方法について]
 受診者数÷対象者数=受診率
 ※他のプロセス指標に合わせ、75歳未満の受診率を計算しているため他の統計の受診率と異なる。

(出典：R4年度地域保健・健康増進事業報告) ※対象者数(分母)は対象年齢の全住民で、受診者数(分子)は市町村事業の受診者数であり、職域や人間ドックで受診している者は含まれていない。

2. 肺がん検診の受診者の状況



<肺がん検診の年齢階級別の受診者数・受診率 [令和4年度 男女計]>

| 区分 | 40～44歳 | 45～49歳 | 50～54歳 | 55～59歳 | 60～64歳 | 65～69歳 | 70～74歳 | 75～79歳 | 80歳以上 | 合計 | 40～69歳 | 40～74歳 |
|-------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|-----------|------------|------------|------------|
| 青森県 対象者数 | 72,772 | 85,437 | 86,779 | 82,480 | 89,672 | 95,230 | 107,900 | 220,025 | | 840,295 | 512,370 | 620,270 |
| 青森県 受診者数 | 3,755 | 4,098 | 4,810 | 5,696 | 9,506 | 16,868 | 23,528 | 15,418 | 12,299 | 95,978 | 44,733 | 68,261 |
| 青森県 初回受診者数 | 2,083 | 1,554 | 1,670 | 1,772 | 2,866 | 4,571 | 5,101 | 3,405 | 2,841 | 25,863 | 14,516 | 19,617 |
| 青森県 非初回受診者数 | 1,643 | 2,508 | 3,097 | 3,878 | 6,570 | 12,175 | 18,266 | 11,944 | 9,387 | 69,468 | 29,871 | 48,137 |
| 青森県 受診歴不明 | 29 | 36 | 43 | 46 | 70 | 122 | 161 | 69 | 71 | 647 | 346 | 507 |
| 青森県 受診率 | 5.2% | 4.8% | 5.5% | 6.9% | 10.6% | 17.7% | 21.8% | | 12.6% | 11.4% | 8.7% | 11.0% |
| 全国 対象者数 | 8,074,410 | 9,534,295 | 9,454,367 | 8,003,752 | 7,399,273 | 7,540,649 | 9,291,027 | 19,236,770 | | 78,534,543 | 50,006,746 | 59,297,773 |
| 全国 受診者数 | 282,881 | 319,247 | 370,215 | 380,721 | 578,681 | 1,067,998 | 1,698,613 | 1,331,771 | 1,394,170 | 7,424,297 | 2,999,743 | 4,698,356 |
| 全国 初回受診者数 | 167,943 | 136,234 | 153,199 | 141,457 | 208,952 | 332,868 | 418,735 | 311,143 | 325,206 | 2,195,737 | 1,140,653 | 1,559,388 |
| 全国 非初回受診者数 | 108,215 | 175,939 | 208,978 | 231,543 | 359,087 | 716,671 | 1,247,236 | 993,487 | 1,035,923 | 5,077,079 | 1,800,433 | 3,047,669 |
| 全国 受診歴不明 | 6,723 | 7,074 | 8,038 | 7,721 | 10,642 | 18,459 | 32,642 | 27,141 | 33,041 | 151,481 | 58,657 | 91,299 |
| 全国 受診率 | 3.5% | 3.3% | 3.9% | 4.8% | 7.8% | 14.2% | 18.3% | | 14.2% | 9.5% | 6.0% | 7.9% |

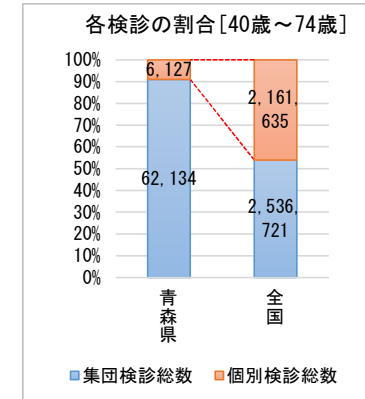
※受診者数はR4年度の受診者数である。

※初回受診者数と非初回受診者数の合計が受診者数と一致しない、または初回受診者数と非初回受診者数を計上していない市町村があるため、そのような場合は受診歴不明として計上している。

※対象者数から受診者数を除いた人数を未受診者数と定義しているが、実際は職場や人間ドック等でがん検診を受診している者が含まれている。

※初回受診者＝前年に受診歴がない者

※非初回受診者＝前年に受診歴がある者



個別事項「プロセス指標」 (別紙7とは対象年度が異なる点に留意)

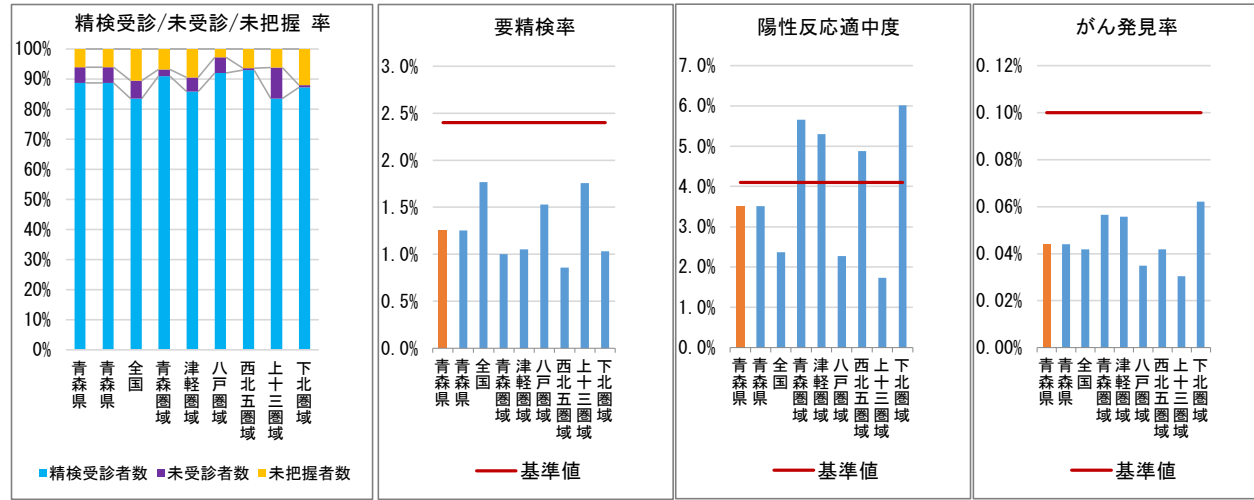
別紙7_参考2

がん検診に関して市町村等が取り組むべき事項
[令和6年12月11日付け青が生第1716号通知]

令和元～令和3年度 肺がん検診プロセス指標 - 受診率を除く -

| 自治体名 | 青森県 |
|------|-----|
|------|-----|

1. 肺がん検診のプロセス指標 (受診率を除く)



※基準値以下で極端な高低がないこと ※基準値以上で極端な高低がないこと ※基準値以上で極端な高低がないこと

<肺がん検診のプロセス指標 [令和元～令和3年度 40歳～74歳 男女計]>

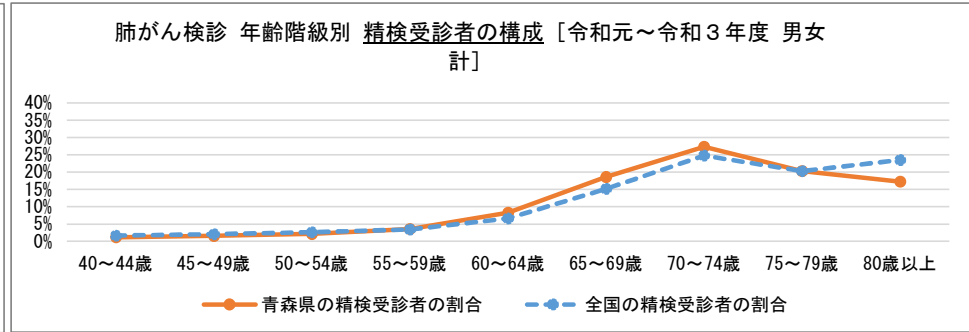
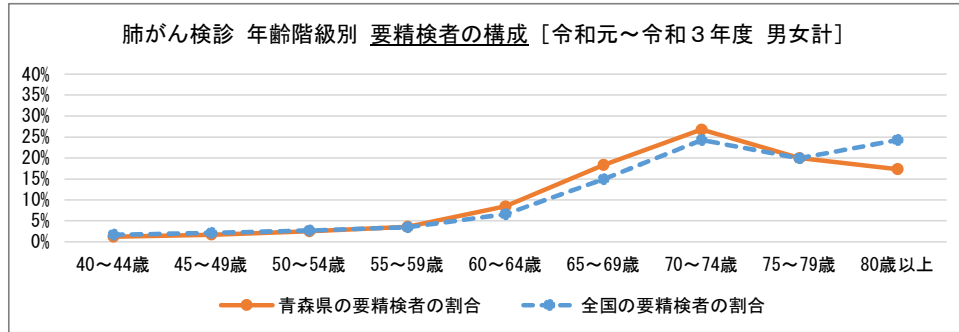
| 区分 | 青森県 | 青森県 | 全国 | 青森圏域 | 津軽圏域 | 八戸圏域 | 西北五圏域 | 上十三圏域 | 下北圏域 | 基準値 |
|-----------|---------|---------|------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|----------|
| 受診者数 | 211,458 | 211,458 | 14,394,133 | 26,514 | 43,091 | 54,521 | 38,206 | 36,234 | 12,892 | — |
| 要精検者数 | 2,649 | 2,649 | 254,399 | 265 | 453 | 834 | 328 | 636 | 133 | — |
| 未把握者数 | 160 | 160 | 26,930 | 18 | 43 | 23 | 21 | 39 | 16 | — |
| 未受診者数 | 140 | 140 | 15,136 | 6 | 21 | 44 | 2 | 66 | 1 | — |
| 精検受診者数 | 2,349 | 2,349 | 212,333 | 241 | 389 | 767 | 305 | 531 | 116 | — |
| がんであった者 | 93 | 93 | 6,027 | 15 | 24 | 19 | 16 | 11 | 8 | — |
| 要精検率 | 1.3% | 1.3% | 1.8% | 1.0% | 1.1% | 1.5% | 0.9% | 1.8% | 1.0% | 2.4% 以下 |
| 精検受診率 | 88.7% | 88.7% | 83.5% | 90.9% | 85.9% | 92.0% | 93.0% | 83.5% | 87.2% | 90% 以上 |
| 未受診率+未把握率 | 5.3% | 5.3% | 5.9% | 2.3% | 4.6% | 5.3% | 0.6% | 10.4% | 0.8% | 10% 以下 |
| 陽性反応適中度 | 3.5% | 3.5% | 2.4% | 5.7% | 5.3% | 2.3% | 4.9% | 1.7% | 6.0% | 4.1% 以上 |
| がん発見率 | 0.04% | 0.04% | 0.04% | 0.06% | 0.06% | 0.03% | 0.04% | 0.03% | 0.06% | 0.10% 以上 |

| 指標の意義・一般的な対策 | |
|-----------------------|--|
| 精検受診率 未受診率 未把握率 | <ul style="list-style-type: none"> 要精検者の精検受診状況を測る指標です。 精検受診率が低ければ、死亡率減少につながらないため、検診受診率よりも精検受診率向上が優先されます。また、100%に近くなければ、がん発見率等を適切に評価できません。 精検結果回収の仕組みを整備し、精検未受診・未把握を適切に分類して、精検受診勧奨に取り組むことで、精検受診率100%に向けて取り組む必要があります。 |
| 要精検率 | <ul style="list-style-type: none"> 検診において、精密検査の対象者が適切に絞られているかを測る指標です。対象集団に応じて適切な範囲があり、極端な高値あるいは低値の場合は検討が必要となります。 要精検率が高い場合は有病率の高い集団に偏っていることや偽陽性が多いことが、低い場合は有病率の低い集団に偏っていることや偽陰性が多いことが原因と予想されるため検討が必要となります。 |
| 陽性反応適中度 | <ul style="list-style-type: none"> 検診において、効率よくがんが発見されたかを測る指標です。基本的に高いことが望ましいですが、極端な高値あるいは低値の場合は検討が必要となります。 陽性反応適中度が高い場合は有病率の高い集団に偏っていることが、低い場合は有病率の低い集団に偏っていることや偽陽性が多いことが原因と予想されるため検討が必要となります。 |
| がん発見率 | <ul style="list-style-type: none"> 検診において、適正な頻度でがんを発見できたかを測る指標です。基本的に高いことが望ましいですが、極端な高値あるいは低値の場合は検討が必要となります。 がん発見率が高い場合は有病率の高い集団に偏っていることが、低い場合は有病率の低い集団に偏っていることや偽陰性が多いことが原因と予想されるため検討が必要となります。 |

[計算方法] ●要精検率=精検受診者数÷受診者数、●精検受診率=精検受診者数÷要精検者数、●未受診率=未受診者数÷要精検者数、●未把握率=未把握者数÷要精検者数、●陽性反応適中度=がんであった者÷要精検者数、●がん発見率=がんであった者÷受診者数

(出典：R2～R4年度地域保健・健康増進事業報告)

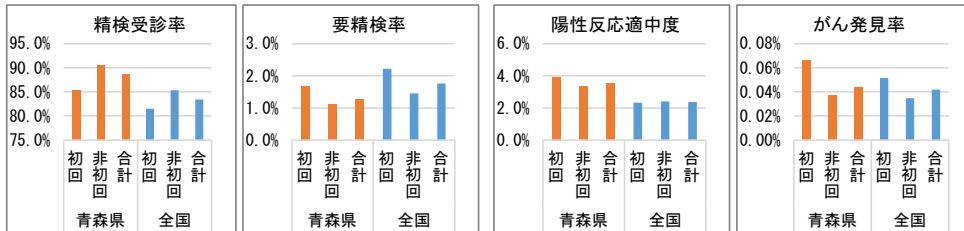
2. 肺がん検診の年齢階級別・受診歴別・検診方式別のプロセス指標



<肺がん検診の年齢階級別の要精検者数・精検受診者数・精検受診率 [令和元～令和3年度 男女計]>

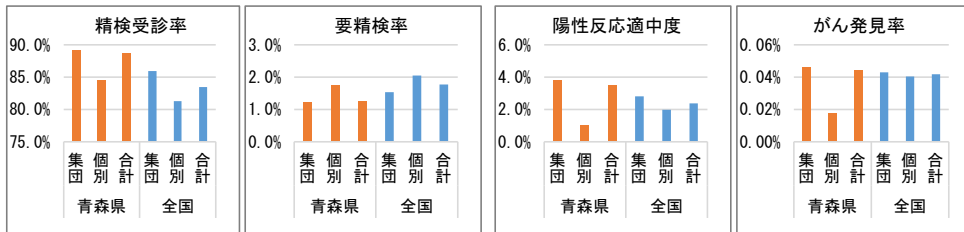
| 区分 | | 40～44歳 | 45～49歳 | 50～54歳 | 55～59歳 | 60～64歳 | 65～69歳 | 70～74歳 | 75～79歳 | 80歳以上 | 合計 | 40～74歳 |
|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|---------|---------|---------|
| 青森県 | 要精検者数 | 52 | 72 | 107 | 153 | 359 | 775 | 1,131 | 844 | 734 | 4,227 | 2,649 |
| 青森県 | 精検受診者数 | 44 | 59 | 81 | 132 | 309 | 697 | 1,027 | 763 | 647 | 3,759 | 2,349 |
| 青森県 | 精検受診率 | 84.6% | 81.9% | 75.7% | 86.3% | 86.1% | 89.9% | 90.8% | 90.4% | 88.1% | 88.9% | 88.7% |
| 全国 | 要精検者数 | 7,702 | 9,575 | 12,360 | 15,870 | 30,149 | 68,180 | 110,563 | 90,747 | 110,700 | 455,846 | 254,399 |
| 全国 | 精検受診者数 | 6,187 | 7,608 | 9,841 | 12,922 | 25,087 | 57,215 | 93,473 | 76,591 | 88,660 | 377,584 | 212,333 |
| 全国 | 精検受診率 | 80.3% | 79.5% | 79.6% | 81.4% | 83.2% | 83.9% | 84.5% | 84.4% | 80.1% | 82.8% | 83.5% |

<肺がん検診の受診歴別のプロセス指標 [令和元～令和3年度 40歳～74歳 男女計]>



| 区分 | | 受診者数 | 要精検者数 | 精検受診者数 | がんであった者 | 要精検率 | 精検受診率 | 陽性反応適中度 | がん発見率 |
|-----|-----|------------|---------|---------|---------|------|-------|---------|-------|
| 青森県 | 初回 | 53,124 | 892 | 760 | 35 | 1.7% | 85.2% | 3.9% | 0.07% |
| 青森県 | 非初回 | 154,343 | 1,702 | 1,540 | 57 | 1.1% | 90.5% | 3.3% | 0.04% |
| 青森県 | 合計 | 211,458 | 2,649 | 2,349 | 93 | 1.3% | 88.7% | 3.5% | 0.04% |
| 全国 | 初回 | 4,725,341 | 104,666 | 85,289 | 2,438 | 2.2% | 81.5% | 2.3% | 0.05% |
| 全国 | 非初回 | 9,336,886 | 135,397 | 115,603 | 3,258 | 1.5% | 85.4% | 2.4% | 0.03% |
| 全国 | 合計 | 14,394,133 | 254,399 | 212,333 | 6,027 | 1.8% | 83.5% | 2.4% | 0.04% |

<肺がん検診の検診方式別のプロセス指標 [令和元～令和3年度 40歳～74歳 男女計]>



| 区分 | | 受診者数 | 要精検者数 | 精検受診者数 | がんであった者 | 要精検率 | 精検受診率 | 陽性反応適中度 | がん発見率 |
|-----|------|------------|---------|---------|---------|------|-------|---------|-------|
| 青森県 | 集団検診 | 194,376 | 2,352 | 2,098 | 90 | 1.2% | 89.2% | 3.8% | 0.05% |
| 青森県 | 個別検診 | 17,082 | 297 | 251 | 3 | 1.7% | 84.5% | 1.0% | 0.02% |
| 青森県 | 合計 | 211,458 | 2,649 | 2,349 | 93 | 1.3% | 88.7% | 3.5% | 0.04% |
| 全国 | 集団検診 | 7,855,355 | 120,485 | 103,523 | 3,383 | 1.5% | 85.9% | 2.8% | 0.04% |
| 全国 | 個別検診 | 6,538,778 | 133,914 | 108,810 | 2,644 | 2.0% | 81.3% | 2.0% | 0.04% |
| 全国 | 合計 | 14,394,133 | 254,399 | 212,333 | 6,027 | 1.8% | 83.5% | 2.4% | 0.04% |

(出典：R2～R4年度地域保健・健康増進事業報告)

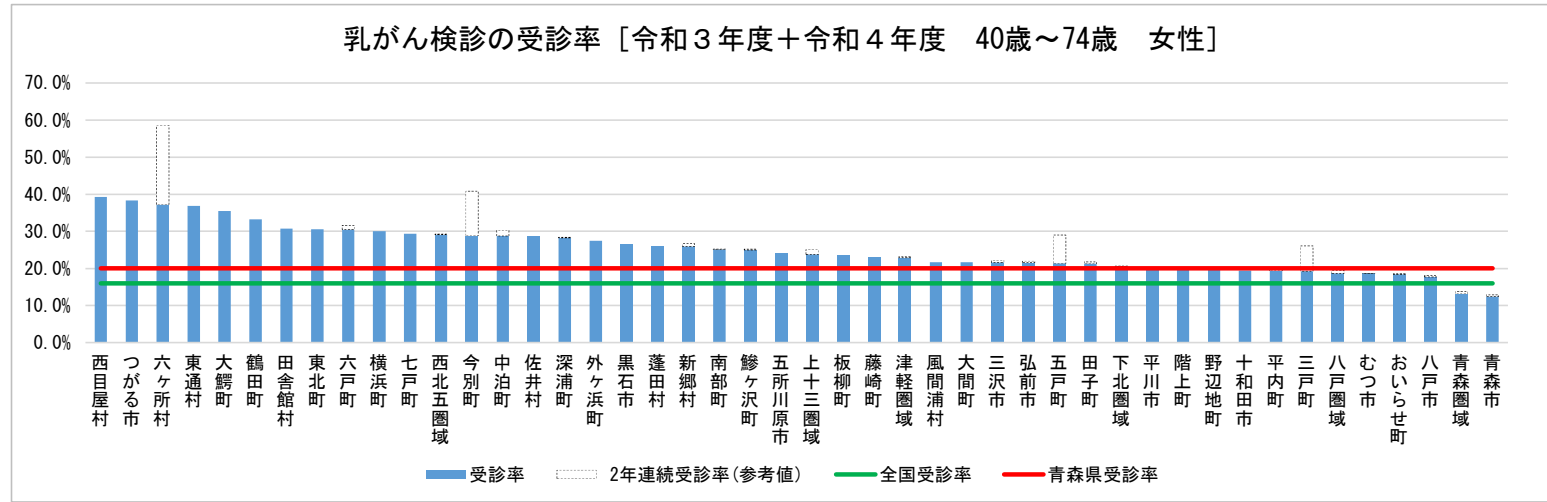
個別事項「プロセス指標」

がん検診に関して市町村等が取り組むべき事項
 [令和6年12月11日付け青が生第1716号通知]

令和4年度 乳がん検診プロセス指標 - 受診率 -

自治体名 **青森県**

1. 乳がん検診の受診率



指標の意義・一般的な対策

- ・受診率は、高い方が望ましい指標です。受診間隔（2年に1回）を遵守し、精度管理により検診の質を高めた上で、受診率を上げていく必要があります。
- ・性別・年齢階級別/検診機関別/検診歴別（初回・非初回別）の集計・分析は、課題を検討し、対策を講じるうえで必要となるため、台帳の電子システム化等により行えるようにすることが必要です。
- ・特定の年齢層の受診率が低い場合や、初回受診者が少ない場合、個別の受診勧奨・再勧奨の実施や、検診の提供体制（キャパシティ、利便性等）の改善について検討が必要です。

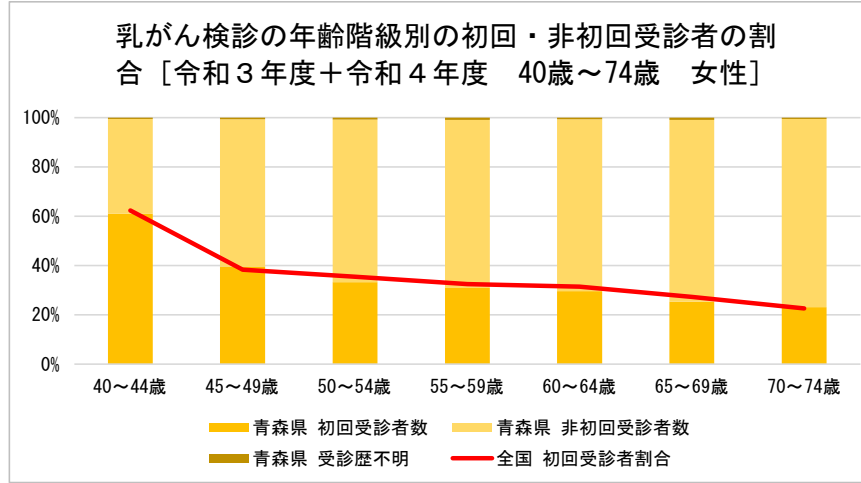
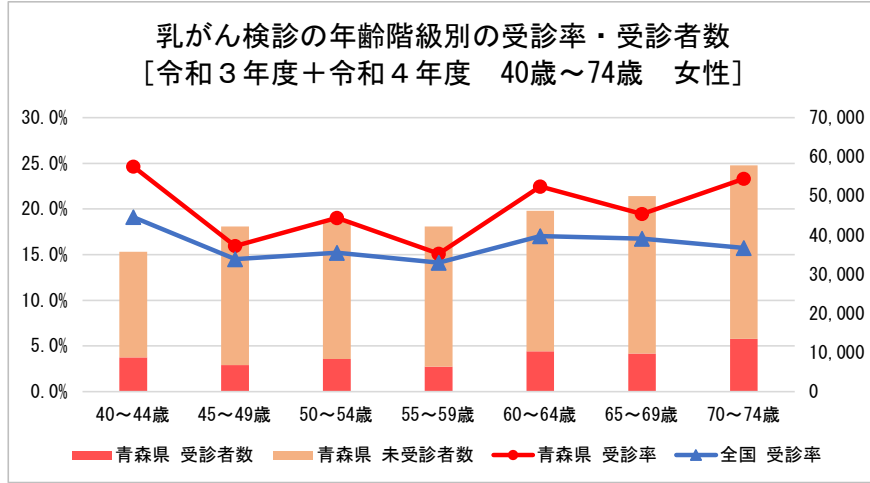
<乳がん検診の受診率 [令和3年度+令和4年度 40歳~74歳 女性]>

| 区分 | 全国 | 青森県 | 青森圏域 | 津軽圏域 | 八戸圏域 | 西北五圏域 | 上十三圏域 | 下北圏域 | 青森市 | 弘前市 | 八戸市 | 黒石市 | 五所川原市 | 十和田市 | 三沢市 | むつ市 | つがる市 | 平川市 |
|------|------------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|-------|--------|-------|-------|
| 受診率 | 16.0% | 20.1% | 13.2% | 22.9% | 18.6% | 29.1% | 23.8% | 20.6% | 12.5% | 21.5% | 17.7% | 26.7% | 24.1% | 19.4% | 21.6% | 18.6% | 38.3% | 19.9% |
| 順位 | — | — | — | — | — | — | — | — | 40位 | 28位 | 39位 | 17位 | 22位 | 34位 | 27位 | 37位 | 2位 | 31位 |
| 受診者数 | 4,764,098 | 63,812 | 10,348 | 16,235 | 14,626 | 9,233 | 9,742 | 3,628 | 9,081 | 9,270 | 9,985 | 2,259 | 3,386 | 2,976 | 1,929 | 2,630 | 2,923 | 1,549 |
| 対象者数 | 29,803,708 | 317,840 | 78,156 | 70,836 | 78,556 | 31,724 | 40,947 | 17,621 | 72,718 | 43,046 | 56,338 | 8,468 | 14,041 | 15,323 | 8,947 | 14,127 | 7,628 | 7,782 |
| 区分 | 平内町 | 今別町 | 蓬田村 | 外ヶ浜町 | 鱈ヶ沢町 | 深浦町 | 西目屋村 | 藤崎町 | 大鰐町 | 田舎館村 | 板柳町 | 鶴田町 | 中泊町 | 野辺地町 | 七戸町 | 六戸町 | 横浜町 | 東北町 |
| 受診率 | 19.4% | 28.8% | 26.0% | 27.5% | 24.9% | 28.2% | 39.2% | 23.1% | 35.5% | 30.8% | 23.5% | 33.2% | 28.8% | 19.7% | 29.4% | 30.5% | 30.1% | 30.6% |
| 順位 | 35位 | 12位 | 18位 | 16位 | 21位 | 15位 | 1位 | 24位 | 5位 | 7位 | 23位 | 6位 | 13位 | 33位 | 11位 | 9位 | 10位 | 8位 |
| 受診者数 | 539 | 160 | 178 | 390 | 612 | 537 | 111 | 845 | 826 | 573 | 802 | 1,015 | 760 | 631 | 1,102 | 790 | 293 | 1,227 |
| 対象者数 | 2,780 | 556 | 684 | 1,418 | 2,453 | 1,902 | 283 | 3,657 | 2,330 | 1,863 | 3,407 | 3,058 | 2,642 | 3,211 | 3,753 | 2,590 | 974 | 4,016 |
| 区分 | 六ヶ所村 | おいらせ町 | 大間町 | 東通村 | 風間浦村 | 佐井村 | 三戸町 | 五戸町 | 田子町 | 南部町 | 階上町 | 新郷村 | | | | | | |
| 受診率 | 37.2% | 18.4% | 21.6% | 36.9% | 21.7% | 28.7% | 19.3% | 21.4% | 21.3% | 25.1% | 19.8% | 25.9% | | | | | | |
| 順位 | 3位 | 38位 | 26位 | 4位 | 25位 | 14位 | 36位 | 29位 | 30位 | 20位 | 32位 | 19位 | | | | | | |
| 受診者数 | 794 | 1,165 | 266 | 513 | 96 | 123 | 446 | 868 | 273 | 1,086 | 669 | 134 | | | | | | |
| 対象者数 | 2,133 | 6,345 | 1,231 | 1,392 | 443 | 428 | 2,315 | 4,064 | 1,281 | 4,322 | 3,374 | 517 | | | | | | |

[受診率の計算方法について]
 (R4年度の受診者数-R4年度の2年連続受診者数
 +R3年度の受診者数)÷R4年度の対象者数=受診率
 ※他のプロセス指標に合わせ、75歳未満の受診率を計算
 しているため他の統計の受診率と異なる。

(出典：R4年度地域保健・健康増進事業報告) ※対象者数(分母)は対象年齢の全住民で、受診者数(分子)は市町村事業の受診者数であり、職域や人間ドックで受診している者は含まれていない。

2. 乳がん検診の受診者の状況



<乳がん検診の年齢階級別の受診者数・受診率 [令和3年度+令和4年度 女性]>

| 区分 | | 40～44歳 | 45～49歳 | 50～54歳 | 55～59歳 | 60～64歳 | 65～69歳 | 70～74歳 | 75～79歳 | 80歳以上 | 合計 | 40～69歳 | 40～74歳 |
|-----|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|---------|---------|------------|------------|------------|
| 青森県 | 対象者数 | 35,725 | 42,211 | 43,689 | 42,212 | 46,238 | 49,920 | 57,845 | | | 317,840 | 259,995 | 317,840 |
| 青森県 | 受診者数 | 8,803 | 6,737 | 8,314 | 6,372 | 10,380 | 9,712 | 13,494 | 5,218 | 3,502 | 72,532 | 50,318 | 63,812 |
| 青森県 | 初回受診者数 | 5,377 | 2,668 | 2,762 | 1,973 | 3,065 | 2,460 | 3,125 | 1,193 | 943 | 23,566 | 18,305 | 21,430 |
| 青森県 | 非初回受診者数 | 3,379 | 4,022 | 5,479 | 4,338 | 7,243 | 7,163 | 10,297 | 4,006 | 2,547 | 48,474 | 31,624 | 41,921 |
| 青森県 | 受診歴不明 | 47 | 47 | 73 | 61 | 72 | 89 | 72 | 19 | 12 | 492 | 389 | 461 |
| 青森県 | 受診率 | 24.6% | 16.0% | 19.0% | 15.1% | 22.4% | 19.5% | 23.3% | | | | 19.4% | 20.1% |
| 全国 | 対象者数 | 3,964,644 | 4,690,784 | 4,673,032 | 3,989,541 | 3,728,777 | 3,862,879 | 4,894,051 | | | 29,803,708 | 24,909,657 | 29,803,708 |
| 全国 | 受診者数 | 757,859 | 680,001 | 710,230 | 563,790 | 635,192 | 646,444 | 770,582 | 361,227 | 206,735 | 5,332,060 | 3,993,516 | 4,764,098 |
| 全国 | 初回受診者数 | 472,831 | 260,751 | 251,658 | 183,064 | 199,748 | 176,490 | 174,158 | 80,854 | 48,327 | 1,847,881 | 1,544,542 | 1,718,700 |
| 全国 | 非初回受診者数 | 259,504 | 400,957 | 437,430 | 366,487 | 418,569 | 455,689 | 576,981 | 271,707 | 152,644 | 3,339,968 | 2,338,636 | 2,915,617 |
| 全国 | 受診歴不明 | 25,524 | 18,293 | 21,142 | 14,239 | 16,875 | 14,265 | 19,443 | 8,666 | 5,764 | 144,211 | 110,338 | 129,781 |
| 全国 | 受診率 | 19.1% | 14.5% | 15.2% | 14.1% | 17.0% | 16.7% | 15.7% | | | | 16.0% | 16.0% |

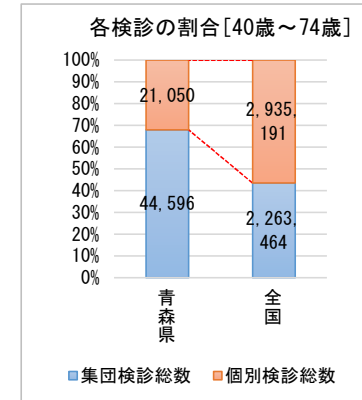
※受診者数はR3年度とR4年度の受診者数の合計からR4年度の2年連続受診者数を除いた人数である。

※初回受診者数と非初回受診者数の合計が受診者数と一致しない、または初回受診者数と非初回受診者数を計上していない市町村があるため、そのような場合は受診歴不明として計上している。

※対象者数から受診者数を除いた人数を未受診者数と定義しているが、実際は職場や人間ドック等でがん検診を受診している者が含まれている。

※初回受診者＝過去3年間に受診歴がない者

※非初回受診者＝過去3年間に受診歴がある者



個別事項「プロセス指標」 (別紙8とは対象年度が異なる点に留意)

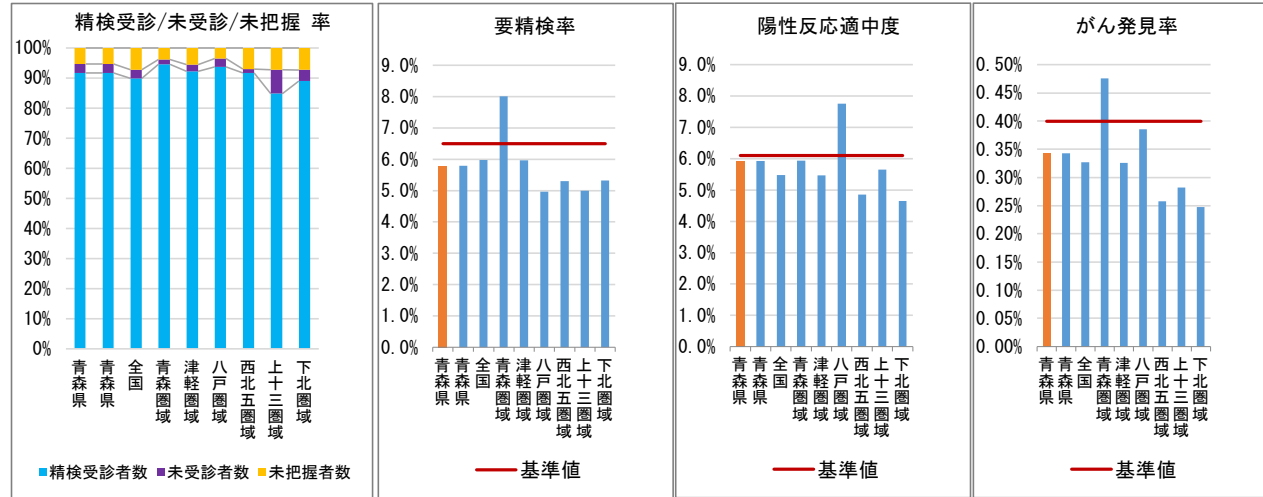
別紙8_参考2

がん検診に関して市町村等が取り組むべき事項
[令和6年12月11日付け青が生第1716号通知]

令和元～令和3年度 乳がん検診プロセス指標 - 受診率を除く -

| 自治体名 | 青森県 |
|------|-----|
|------|-----|

1. 乳がん検診のプロセス指標 (受診率を除く)



指標の意義・一般的な対策

| | |
|---------------------------------------|--|
| <p>精検受診率 未受診率 未把握率</p> | <ul style="list-style-type: none"> 要精検者の精検受診状況を測る指標です。 精検受診率が低ければ、死亡率減少につながらないため、検診受診率よりも精検受診率向上が優先されます。また、100%に近くなければ、がん発見率等を適切に評価できません。 精検結果回収の仕組みを整備し、精検未受診・未把握を適切に分類して、精検受診勧奨に取り組むことで、精検受診率100%に向けて取り組む必要があります。 |
| <p>要精検率</p> | <ul style="list-style-type: none"> 検診において、精密検査の対象者が適切に絞られているかを測る指標です。対象集団に応じて適切な範囲があり、極端な高値あるいは低値の場合は検討が必要となります。 要精検率が高い場合は有病率の高い集団に偏っていることや偽陽性が多いことが、低い場合は有病率の低い集団に偏っていることや偽陰性が多いことが原因と予想されるため検討が必要となります。 |
| <p>陽性反応適中度</p> | <ul style="list-style-type: none"> 検診において、効率よくがんが発見されたかを測る指標です。基本的に高いことが望ましいですが、極端な高値あるいは低値の場合は検討が必要となります。 陽性反応適中度が高い場合は有病率の高い集団に偏っていることが、低い場合は有病率の低い集団に偏っていることや偽陽性が多いことが原因と予想されるため検討が必要となります。 |
| <p>がん発見率</p> | <ul style="list-style-type: none"> 検診において、適正な頻度でがんを発見できたかを測る指標です。基本的に高いことが望ましいですが、極端な高値あるいは低値の場合は検討が必要となります。 がん発見率が高い場合は有病率の高い集団に偏っていることが、低い場合は有病率の低い集団に偏っていることや偽陰性が多いことが原因と予想されるため検討が必要となります。 |

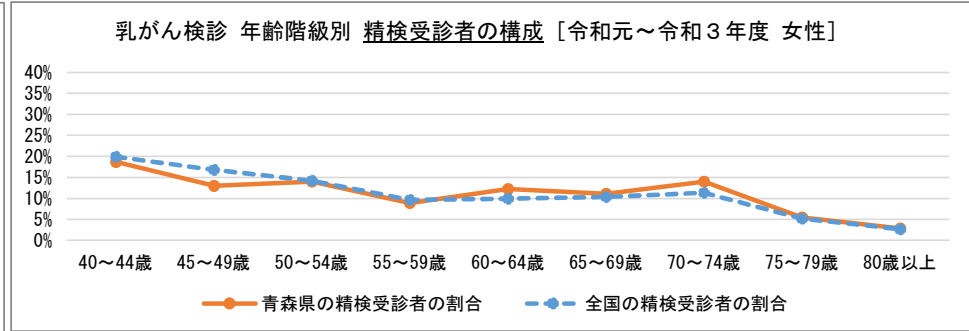
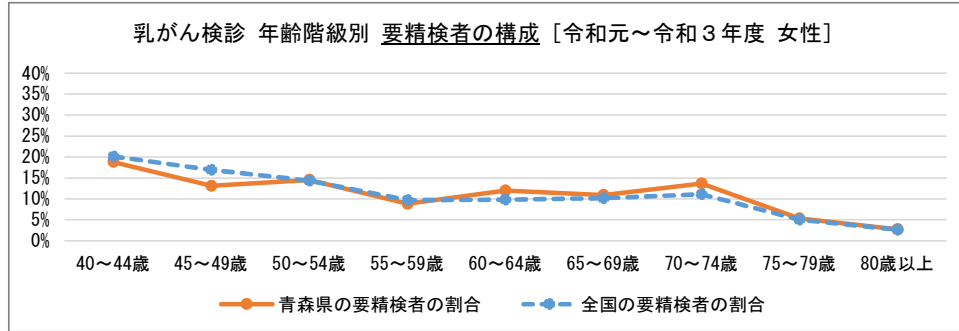
<乳がん検診のプロセス指標 [令和元～令和3年度 40歳～74歳 女性]>

| 区分 | 青森県 | 青森県 | 全国 | 青森圏域 | 津軽圏域 | 八戸圏域 | 西北五圏域 | 上十三圏域 | 下北圏域 | 基準値 |
|-----------|--------|--------|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|----------|
| 受診者数 | 99,690 | 99,690 | 7,764,769 | 16,394 | 25,141 | 22,566 | 13,962 | 15,966 | 5,661 | — |
| 要精検者数 | 5,773 | 5,773 | 464,168 | 1,313 | 1,500 | 1,121 | 741 | 797 | 301 | — |
| 未把握者数 | 305 | 305 | 33,347 | 50 | 84 | 39 | 52 | 58 | 22 | — |
| 未受診者数 | 170 | 170 | 13,492 | 22 | 33 | 32 | 9 | 63 | 11 | — |
| 精検受診者数 | 5,298 | 5,298 | 417,329 | 1,241 | 1,383 | 1,050 | 680 | 676 | 268 | — |
| がんであった者 | 342 | 342 | 25,405 | 78 | 82 | 87 | 36 | 45 | 14 | — |
| 要精検率 | 5.8% | 5.8% | 6.0% | 8.0% | 6.0% | 5.0% | 5.3% | 5.0% | 5.3% | 6.5% 以下 |
| 精検受診率 | 91.8% | 91.8% | 89.9% | 94.5% | 92.2% | 93.7% | 91.8% | 84.8% | 89.0% | 90% 以上 |
| 未受診率+未把握率 | 8.2% | 8.2% | 10.1% | 5.5% | 7.8% | 6.3% | 8.2% | 15.2% | 11.0% | 10% 以下 |
| 陽性反応適中度 | 5.9% | 5.9% | 5.5% | 5.9% | 5.5% | 7.8% | 4.9% | 5.6% | 4.7% | 6.1% 以上 |
| がん発見率 | 0.34% | 0.34% | 0.33% | 0.48% | 0.33% | 0.39% | 0.26% | 0.28% | 0.25% | 0.40% 以上 |

[計算方法] ●要精検率=精検受診者数÷受診者数、●精検受診率=精検受診者数÷要精検者数、●未受診率=未受診者数÷要精検者数、●未把握率=未把握者数÷要精検者数、●陽性反応適中度=がんであった者÷要精検者数、●がん発見率=がんであった者÷受診者数

(出典：R2～R4年度地域保健・健康増進事業報告)

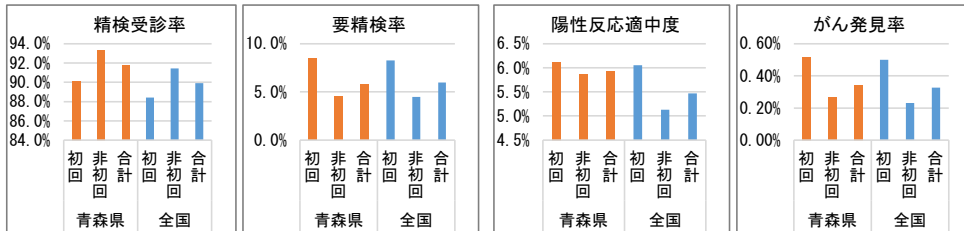
2. 乳がん検診の年齢階級別・受診歴別・検診方式別のプロセス指標



<乳がん検診の年齢階級別の要精検者数・精検受診者数・精検受診率 [令和元～令和3年度 女性]>

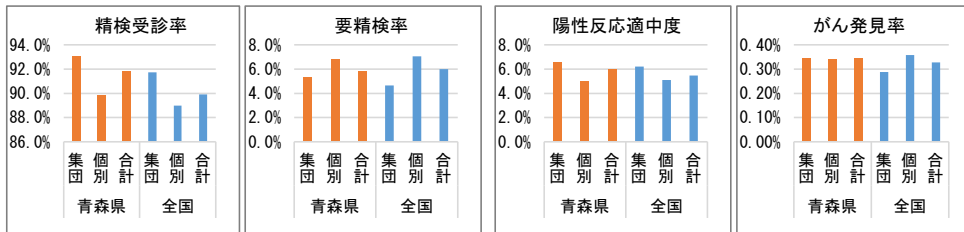
| 区分 | | 40～44歳 | 45～49歳 | 50～54歳 | 55～59歳 | 60～64歳 | 65～69歳 | 70～74歳 | 75～79歳 | 80歳以上 | 合計 | 40～74歳 |
|-----|--------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|
| 青森県 | 要精検者数 | 1,181 | 824 | 911 | 555 | 754 | 688 | 860 | 336 | 175 | 6,284 | 5,773 |
| 青森県 | 精検受診者数 | 1,080 | 748 | 806 | 511 | 705 | 642 | 806 | 314 | 163 | 5,775 | 5,298 |
| 青森県 | 精検受診率 | 91.4% | 90.8% | 88.5% | 92.1% | 93.5% | 93.3% | 93.7% | 93.5% | 93.1% | 91.9% | 91.8% |
| 全国 | 要精検者数 | 101,208 | 85,107 | 72,267 | 48,831 | 49,560 | 51,319 | 55,876 | 25,601 | 13,410 | 503,179 | 464,168 |
| 全国 | 精検受診者数 | 90,089 | 76,060 | 64,325 | 43,689 | 44,952 | 46,888 | 51,326 | 23,348 | 12,031 | 452,708 | 417,329 |
| 全国 | 精検受診率 | 89.0% | 89.4% | 89.0% | 89.5% | 90.7% | 91.4% | 91.9% | 91.2% | 89.7% | 90.0% | 89.9% |

<乳がん検診の受診歴別のプロセス指標 [令和元～令和3年度 40歳～74歳 女性]>



| 区分 | 受診者数 | 要精検者数 | 精検受診者数 | がんであった者 | 要精検率 | 精検受診率 | 陽性反応適中度 | がん発見率 | |
|-----|------|-----------|---------|---------|--------|-------|---------|-------|-------|
| 青森県 | 初回 | 31,855 | 2,696 | 2,430 | 165 | 8.5% | 90.1% | 6.1% | 0.52% |
| 青森県 | 非初回 | 66,264 | 2,998 | 2,799 | 176 | 4.5% | 93.4% | 5.9% | 0.27% |
| 青森県 | 合計 | 99,690 | 5,773 | 5,298 | 342 | 5.8% | 91.8% | 5.9% | 0.34% |
| 全国 | 初回 | 2,427,626 | 200,626 | 177,413 | 12,147 | 8.3% | 88.4% | 6.1% | 0.50% |
| 全国 | 非初回 | 5,125,262 | 229,789 | 210,101 | 11,786 | 4.5% | 91.4% | 5.1% | 0.23% |
| 全国 | 合計 | 7,764,769 | 464,168 | 417,329 | 25,405 | 6.0% | 89.9% | 5.5% | 0.33% |

<乳がん検診の検診方式別のプロセス指標 [令和元～令和3年度 40歳～74歳 女性]>



| 区分 | 受診者数 | 要精検者数 | 精検受診者数 | がんであった者 | 要精検率 | 精検受診率 | 陽性反応適中度 | がん発見率 | |
|-----|------|-----------|---------|---------|--------|-------|---------|-------|-------|
| 青森県 | 集団検診 | 66,583 | 3,519 | 3,274 | 229 | 5.3% | 93.0% | 6.5% | 0.34% |
| 青森県 | 個別検診 | 33,107 | 2,254 | 2,024 | 113 | 6.8% | 89.8% | 5.0% | 0.34% |
| 青森県 | 合計 | 99,690 | 5,773 | 5,298 | 342 | 5.8% | 91.8% | 5.9% | 0.34% |
| 全国 | 集団検診 | 3,425,541 | 159,008 | 145,828 | 9,875 | 4.6% | 91.7% | 6.2% | 0.29% |
| 全国 | 個別検診 | 4,339,228 | 305,160 | 271,501 | 15,530 | 7.0% | 89.0% | 5.1% | 0.36% |
| 全国 | 合計 | 7,764,769 | 464,168 | 417,329 | 25,405 | 6.0% | 89.9% | 5.5% | 0.33% |

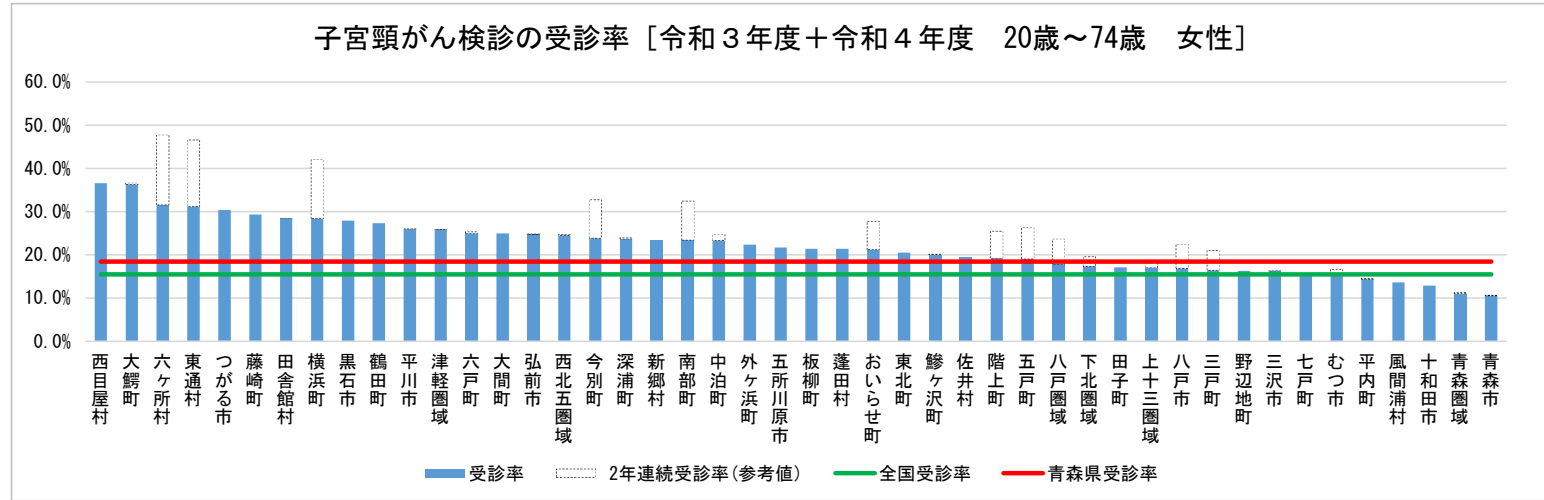
個別事項「プロセス指標」

がん検診に関して市町村等が取り組むべき事項
 [令和6年12月11日付け青が生第1716号通知]

令和4年度 子宮頸がん検診プロセス指標 - 受診率 -

| | |
|------|-----|
| 自治体名 | 青森県 |
|------|-----|

1. 子宮頸がん検診の受診率



指標の意義・一般的な対策

- ・受診率は、高い方が望ましい指標です。受診間隔（2年に1回）を遵守し、精度管理により検診の質を高めた上で、受診率を上げていく必要があります。
- ・性別・年齢階級別/検診機関別/検診歴別（初回・非初回別）の集計・分析は、課題を検討し、対策を講じるうえで必要となるため、台帳の電子システム化等により行えるようにすることが必要です。
- ・特定の年齢層の受診率が低い場合や、初回受診者が少ない場合、個別の受診勧奨・再勧奨の実施や、検診の提供体制（キャパシティ、利便性等）の改善について検討が必要です。

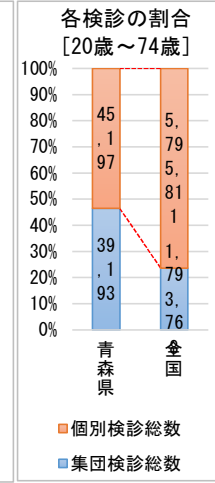
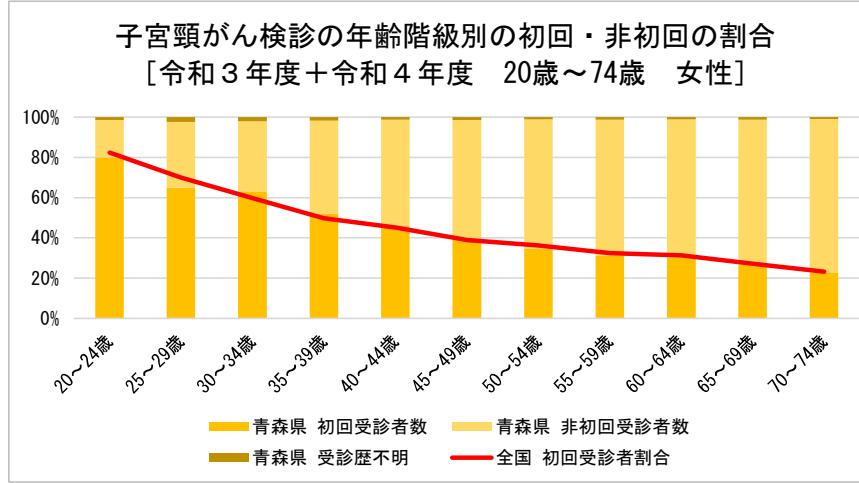
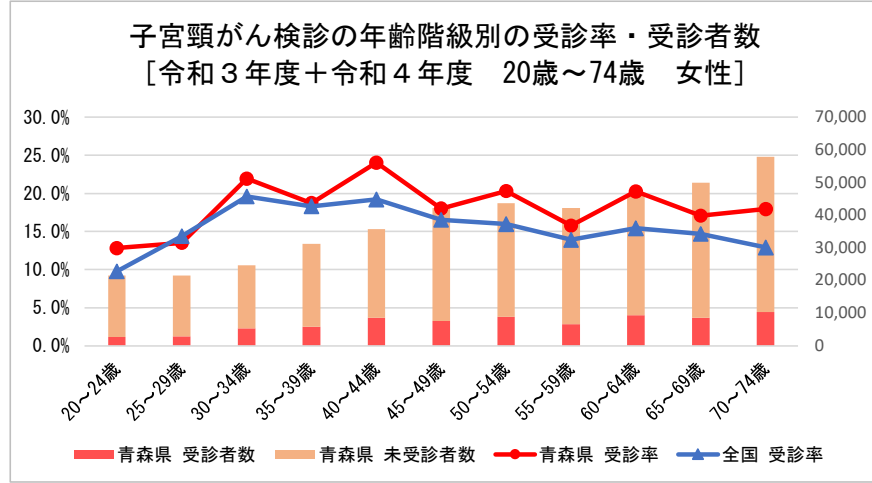
<子宮頸がん検診の受診率 [令和3年度+令和4年度 20歳~74歳 女性] >

| 区分 | 全国 | 青森県 | 青森圏域 | 津軽圏域 | 八戸圏域 | 西北五圏域 | 上十三圏域 | 下北圏域 | 青森市 | 弘前市 | 八戸市 | 黒石市 | 五所川原市 | 十和田市 | 三沢市 | むつ市 | つがる市 | 平川市 |
|------|------------|---------|---------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 受診率 | 15.5% | 18.5% | 11.0% | 25.8% | 17.9% | 24.5% | 17.1% | 17.4% | 10.5% | 24.8% | 16.9% | 27.9% | 21.7% | 12.9% | 16.3% | 15.4% | 30.4% | 26.0% |
| 順位 | — | — | — | — | — | — | — | — | 40位 | 14位 | 31位 | 9位 | 21位 | 39位 | 34位 | 36位 | 5位 | 11位 |
| 受診者数 | 6,632,378 | 76,925 | 11,313 | 24,242 | 18,421 | 9,909 | 9,265 | 3,947 | 10,122 | 14,284 | 12,563 | 3,081 | 3,890 | 2,588 | 2,060 | 2,824 | 3,068 | 2,666 |
| 対象者数 | 42,687,942 | 416,807 | 102,647 | 93,814 | 103,029 | 40,382 | 54,197 | 22,738 | 96,113 | 57,656 | 74,174 | 11,047 | 17,919 | 20,015 | 12,646 | 18,340 | 10,105 | 10,263 |
| 区分 | 平内町 | 今別町 | 蓬田村 | 外ヶ浜町 | 鱈ヶ沢町 | 深浦町 | 西目屋村 | 藤崎町 | 大鰐町 | 田舎館村 | 板柳町 | 鶴田町 | 中泊町 | 野辺地町 | 七戸町 | 六戸町 | 横浜町 | 東北町 |
| 受診率 | 14.4% | 23.9% | 21.4% | 22.4% | 20.0% | 23.7% | 36.6% | 29.3% | 36.3% | 28.4% | 21.4% | 27.3% | 23.3% | 16.4% | 15.8% | 25.0% | 28.4% | 20.5% |
| 順位 | 37位 | 15位 | 23位 | 20位 | 26位 | 16位 | 1位 | 6位 | 2位 | 7位 | 22位 | 10位 | 19位 | 33位 | 35位 | 12位 | 8位 | 25位 |
| 受診者数 | 492 | 153 | 182 | 364 | 597 | 530 | 133 | 1,438 | 1,025 | 682 | 933 | 1,072 | 752 | 642 | 740 | 869 | 365 | 1,073 |
| 対象者数 | 3,414 | 641 | 851 | 1,628 | 2,979 | 2,235 | 363 | 4,903 | 2,825 | 2,399 | 4,358 | 3,922 | 3,222 | 3,923 | 4,681 | 3,478 | 1,286 | 5,229 |
| 区分 | 六ヶ所村 | おいらせ町 | 大間町 | 東通村 | 風間浦村 | 佐井村 | 三戸町 | 五戸町 | 田子町 | 南部町 | 階上町 | 新郷村 | | | | | | |
| 受診率 | 31.6% | 21.2% | 25.0% | 31.2% | 13.6% | 19.4% | 16.5% | 19.1% | 17.1% | 23.4% | 19.2% | 23.5% | | | | | | |
| 順位 | 3位 | 24位 | 13位 | 4位 | 38位 | 27位 | 32位 | 29位 | 30位 | 18位 | 28位 | 17位 | | | | | | |
| 受診者数 | 928 | 1,853 | 388 | 565 | 73 | 97 | 471 | 973 | 268 | 1,301 | 842 | 150 | | | | | | |
| 対象者数 | 2,939 | 8,749 | 1,555 | 1,809 | 535 | 499 | 2,863 | 5,098 | 1,566 | 5,563 | 4,377 | 639 | | | | | | |

[受診率の計算方法について]
 $(R4年度の受診者数 - R4年度の2年連続受診者数 + R3年度の受診者数) \div R4年度の対象者数 = 受診率$
 ※他のプロセス指標に合わせ、75歳未満の受診率を計算しているため他の統計の受診率と異なる。

(出典：R4年度地域保健・健康増進事業報告) ※対象者数(分母)は対象年齢の全住民で、受診者数(分子)は市町村事業の受診者数であり、職域や人間ドックで受診している者は含まれていない。

2. 子宮頸がん検診の受診者の状況



<子宮頸がん検診の年齢階級別の受診者数・受診率 [令和3年度+令和4年度 女性]>

※初回受診者=過去3年間に受診歴がない者、非初回受診者=過去3年間に受診歴がある者

| 区分 | 20~24歳 | 25~29歳 | 30~34歳 | 35~39歳 | 40~44歳 | 45~49歳 | 50~54歳 | 55~59歳 | 60~64歳 | 65~69歳 | 70~74歳 | 75~79歳 | 80歳以上 | 合計 | 20~69歳 | 20~74歳 |
|-----|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|---------|-----------|-----------|
| 青森県 | 対象者数 | 21,532 | 21,544 | 24,657 | 31,234 | 35,725 | 42,211 | 43,689 | 42,212 | 46,238 | 49,920 | 57,845 | 140,331 | 557,138 | 358,962 | 416,807 |
| 青森県 | 受診者数 | 2,760 | 2,912 | 5,408 | 5,854 | 8,582 | 7,602 | 8,877 | 6,670 | 9,358 | 8,524 | 10,378 | 4,431 | 2,873 | 84,229 | 66,547 |
| 青森県 | 初回受診者数 | 2,206 | 1,888 | 3,397 | 3,036 | 3,940 | 2,974 | 3,068 | 2,079 | 2,819 | 2,261 | 2,340 | 1,050 | 803 | 31,861 | 27,668 |
| 青森県 | 非初回受診者数 | 514 | 953 | 1,903 | 2,717 | 4,529 | 4,518 | 5,709 | 4,510 | 6,437 | 6,159 | 7,945 | 3,348 | 2,053 | 51,295 | 37,949 |
| 青森県 | 受診歴不明 | 40 | 71 | 108 | 101 | 113 | 110 | 100 | 81 | 102 | 104 | 93 | 33 | 1,073 | 930 | 1,023 |
| 青森県 | 受診率 | 12.8% | 13.5% | 21.9% | 18.7% | 24.0% | 18.0% | 20.3% | 15.8% | 20.2% | 17.1% | 17.9% | 5.2% | 15.1% | 18.5% | 18.5% |
| 全国 | 対象者数 | 3,030,807 | 3,092,332 | 3,168,145 | 3,586,887 | 3,965,130 | 4,691,598 | 4,673,853 | 3,990,446 | 3,729,673 | 3,863,511 | 4,895,560 | 11,601,454 | ##### | ##### | ##### |
| 全国 | 受診者数 | 296,203 | 445,170 | 620,738 | 656,139 | 762,213 | 776,226 | 747,296 | 554,633 | 575,047 | 567,123 | 631,590 | 293,929 | 162,776 | 7,089,083 | 6,000,788 |
| 全国 | 初回受診者数 | 244,000 | 311,850 | 370,582 | 326,407 | 344,040 | 302,116 | 270,646 | 180,097 | 180,181 | 154,266 | 146,470 | 71,170 | 46,498 | 2,948,323 | 2,684,185 |
| 全国 | 非初回受診者数 | 48,638 | 128,778 | 241,438 | 321,981 | 407,284 | 465,043 | 465,411 | 367,752 | 386,164 | 405,542 | 475,129 | 218,309 | 113,033 | 4,044,502 | 3,238,031 |
| 全国 | 受診歴不明 | 3,565 | 4,542 | 8,718 | 7,751 | 10,889 | 9,067 | 11,239 | 6,784 | 8,702 | 7,315 | 9,991 | 4,450 | 3,245 | 96,258 | 78,572 |
| 全国 | 受診率 | 9.8% | 14.4% | 19.6% | 18.3% | 19.2% | 16.5% | 16.0% | 13.9% | 15.4% | 14.7% | 12.9% | 3.9% | 13.1% | 15.9% | 15.5% |

※受診者数はR3年度とR4年度の受診者数の合計からR4年度の2年連続受診者数を除いた人数である。

※初回受診者数と非初回受診者数の合計が受診者数と一致しない、または初回受診者数と非初回受診者数を計上していない市町村があるため、そのような場合は受診歴不明として計上している。

※対象者数から受診者数を除いた人数を未受診者数と定義しているが、実際は職場や人間ドック等でがん検診を受診している者が含まれている。

(出典: R4年度地域保健・健康増進事業報告)

個別事項「プロセス指標」 (別紙9とは対象年度が異なる点に留意)

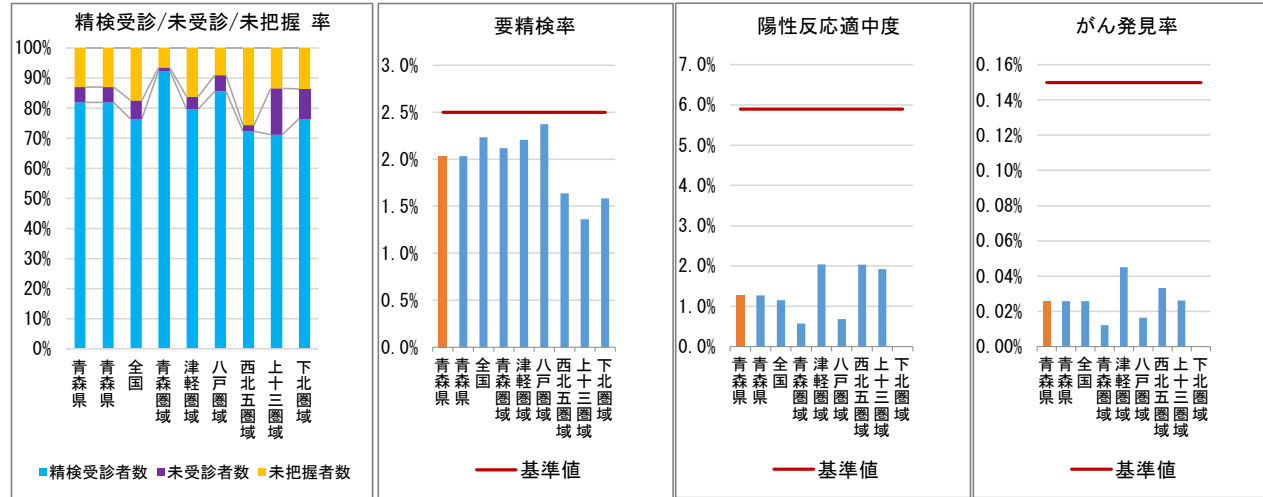
別紙9_参考2

がん検診に関して市町村等が取り組むべき事項
[令和6年12月11日付け青が生第1716号通知]

令和元～令和3年度 子宮頸がん検診プロセス指標 - 受診率を除く -

| 自治体名 | 青森県 |
|------|-----|
|------|-----|

1. 子宮頸がん検診のプロセス指標 (受診率を除く)



※基準値以下で極端な高低がないこと ※基準値以上で極端な高低がないこと ※基準値以上で極端な高低がないこと

<子宮頸がん検診のプロセス指標 [令和元～令和3年度 20歳～74歳 女性]>

| 区分 | 青森県 | 青森県 | 全国 | 青森圏域 | 津軽圏域 | 八戸圏域 | 西北五圏域 | 上十三圏域 | 下北圏域 | 基準値※ |
|-----------|---------|---------|------------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|----------|
| 受診者数 | 127,474 | 127,474 | 11,341,914 | 16,521 | 35,495 | 36,818 | 15,023 | 15,274 | 8,343 | — |
| 要精検者数 | 2,593 | 2,593 | 253,507 | 350 | 783 | 874 | 246 | 208 | 132 | — |
| 未把握者数 | 338 | 338 | 44,232 | 23 | 127 | 79 | 63 | 28 | 18 | — |
| 未受診者数 | 132 | 132 | 15,714 | 4 | 32 | 46 | 5 | 32 | 13 | — |
| 精検受診者数 | 2,123 | 2,123 | 193,561 | 323 | 624 | 749 | 178 | 148 | 101 | — |
| がんであった者 | 33 | 33 | 2,909 | 2 | 16 | 6 | 5 | 4 | 0 | — |
| 要精検率 | 2.0% | 2.0% | 2.2% | 2.1% | 2.2% | 2.4% | 1.6% | 1.4% | 1.6% | 2.5% 以下 |
| 精検受診率 | 81.9% | 81.9% | 76.4% | 92.3% | 79.7% | 85.7% | 72.4% | 71.2% | 76.5% | 90% 以上 |
| 未受診率+未把握率 | 18.1% | 18.1% | 23.6% | 7.7% | 20.3% | 14.3% | 27.6% | 28.8% | 23.5% | 10% 以下 |
| 陽性反応適中度 | 1.3% | 1.3% | 1.1% | 0.6% | 2.0% | 0.7% | 2.0% | 1.9% | 0.0% | 5.9% 以上 |
| がん発見率 | 0.03% | 0.03% | 0.03% | 0.01% | 0.05% | 0.02% | 0.03% | 0.03% | 0.00% | 0.15% 以上 |

※プロセス指標の数値は20～74歳までの者の値

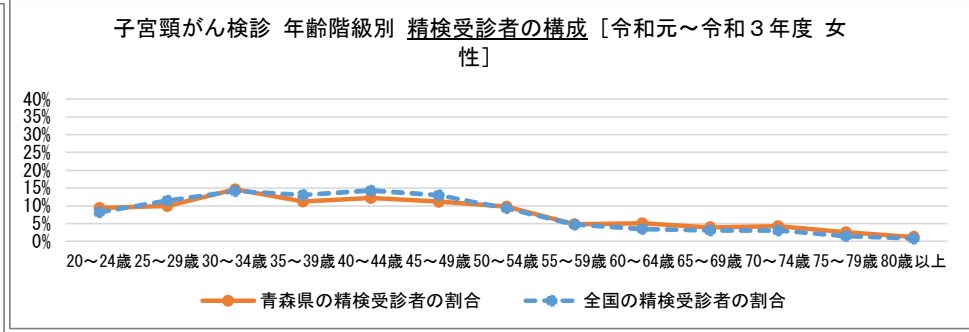
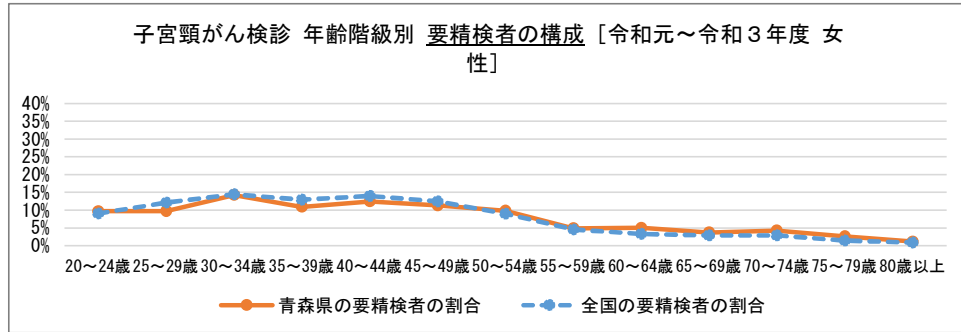
[計算方法] ●要精検率=精検受診者数÷受診者数、●精検受診率=精検受診者数÷要精検者数、●未受診率=未受診者数÷要精検者数、●未把握率=未把握者数÷要精検者数、
●陽性反応適中度=(がん、AIS、CIN3であった者の和)÷要精検者数、●がん発見率=(がん、AIS、CIN3であった者の和)÷受診者数

(出典：R2～R4年度地域保健・健康増進事業報告)

指標の意義・一般的な対策

| | |
|-----------------------|--|
| 精検受診率 未受診率 未把握率 | <ul style="list-style-type: none"> 要精検者の精検受診状況を測る指標です。 精検受診率が低ければ、死亡率減少につながらないため、検診受診率よりも精検受診率向上が優先されます。また、100%に近くなければ、がん発見率等を適切に評価できません。 精検結果回収の仕組みを整備し、精検未受診・未把握を適切に分類して、精検受診勧奨に取り組むことで、精検受診率100%に向けて取り組む必要があります。 |
| 要精検率 | <ul style="list-style-type: none"> 検診において、精密検査の対象者が適切に絞られているかを測る指標です。対象集団に応じて適切な範囲があり、極端な高値あるいは低値の場合は検討が必要となります。 要精検率が高い場合は有病率の高い集団に偏っていることや偽陽性が多いことが、低い場合は有病率の低い集団に偏っていることや偽陰性が多いことが原因と予想されるため検討が必要となります。 |
| 陽性反応適中度 | <ul style="list-style-type: none"> 検診において、効率よくがんが発見されたかを測る指標です。基本的に高いことが望ましいですが、極端な高値あるいは低値の場合は検討が必要となります。 陽性反応適中度が高い場合は有病率の高い集団に偏っていることが、低い場合は有病率の低い集団に偏っていることや偽陽性が多いことが原因と予想されるため検討が必要となります。 |
| がん発見率 | <ul style="list-style-type: none"> 検診において、適正な頻度でがんを発見できたかを測る指標です。基本的に高いことが望ましいですが、極端な高値あるいは低値の場合は検討が必要となります。 がん発見率が高い場合は有病率の高い集団に偏っていることが、低い場合は有病率の低い集団に偏っていることや偽陰性が多いことが原因と予想されるため検討が必要となります。 |

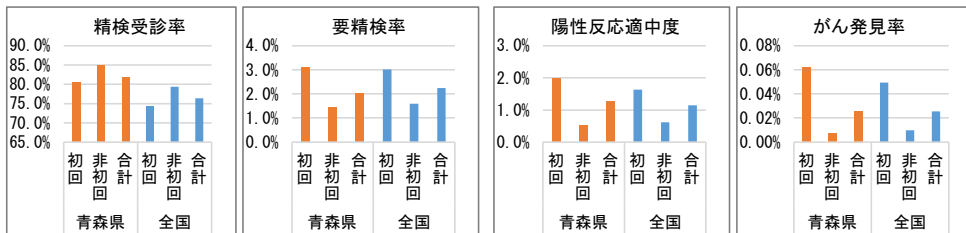
2. 子宮頸がん検診の年齢階級別・受診歴別・検診方式別のプロセス指標



<子宮頸がん検診の年齢階級別の要精検者数・精検受診者数・精検受診率 [令和元～令和3年度 女性] >

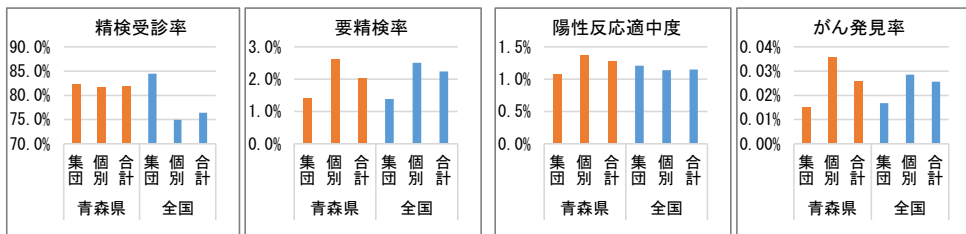
| 区分 | | 20～24歳 | 25～29歳 | 30～34歳 | 35～39歳 | 40～44歳 | 45～49歳 | 50～54歳 | 55～59歳 | 60～64歳 | 65～69歳 | 70～74歳 | 75～79歳 | 80歳以上 | 合計 | 20～74歳 |
|-----|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|---------|---------|
| 青森県 | 要精検者数 | 262 | 263 | 384 | 294 | 336 | 305 | 264 | 133 | 135 | 101 | 116 | 71 | 32 | 2,696 | 2,593 |
| 青森県 | 精検受診者数 | 207 | 219 | 322 | 248 | 269 | 246 | 215 | 105 | 111 | 87 | 94 | 56 | 27 | 2,206 | 2,123 |
| 青森県 | 精検受診率 | 79.0% | 83.3% | 83.9% | 84.4% | 80.1% | 80.7% | 81.4% | 78.9% | 82.2% | 86.1% | 81.0% | 78.9% | 84.4% | 81.8% | 81.9% |
| 全国 | 要精検者数 | 23,431 | 31,453 | 37,452 | 33,621 | 36,334 | 32,371 | 23,328 | 11,813 | 8,647 | 7,585 | 7,472 | 3,689 | 2,320 | 259,516 | 253,507 |
| 全国 | 精検受診者数 | 16,254 | 22,706 | 28,009 | 25,829 | 28,326 | 25,682 | 18,444 | 9,392 | 6,881 | 6,047 | 5,991 | 2,850 | 1,581 | 197,992 | 193,561 |
| 全国 | 精検受診率 | 69.4% | 72.2% | 74.8% | 76.8% | 78.0% | 79.3% | 79.1% | 79.5% | 79.6% | 79.7% | 80.2% | 77.3% | 68.1% | 76.3% | 76.4% |

<子宮頸がん検診の受診歴別のプロセス指標 [令和元～令和3年度 20歳～74歳 女性] >



| 区分 | | 受診者数 | 要精検者数 | 精検受診者数 | がんであった者 | 要精検率 | 精検受診率 | 陽性反応適中度 | がん発見率 |
|-----|-----|------------|---------|---------|---------|------|-------|---------|-------|
| 青森県 | 初回 | 43,665 | 1,361 | 1,095 | 27 | 3.1% | 80.5% | 2.0% | 0.06% |
| 青森県 | 非初回 | 80,434 | 1,160 | 984 | 6 | 1.4% | 84.8% | 0.5% | 0.01% |
| 青森県 | 合計 | 127,474 | 2,593 | 2,123 | 33 | 2.0% | 81.9% | 1.3% | 0.03% |
| 全国 | 初回 | 4,109,933 | 124,042 | 92,312 | 2,025 | 3.0% | 74.4% | 1.6% | 0.05% |
| 全国 | 非初回 | 7,075,201 | 113,198 | 89,842 | 703 | 1.6% | 79.4% | 0.6% | 0.01% |
| 全国 | 合計 | 11,341,914 | 253,507 | 193,561 | 2,909 | 2.2% | 76.4% | 1.1% | 0.03% |

<子宮頸がん検診の検診方式別のプロセス指標 [令和元～令和3年度 20歳～74歳 女性] >



| 区分 | | 受診者数 | 要精検者数 | 精検受診者数 | がんであった者 | 要精検率 | 精検受診率 | 陽性反応適中度 | がん発見率 |
|-----|------|------------|---------|---------|---------|------|-------|---------|-------|
| 青森県 | 集団検診 | 60,321 | 842 | 692 | 9 | 1.4% | 82.2% | 1.1% | 0.01% |
| 青森県 | 個別検診 | 67,153 | 1,751 | 1,431 | 24 | 2.6% | 81.7% | 1.4% | 0.04% |
| 青森県 | 合計 | 127,474 | 2,593 | 2,123 | 33 | 2.0% | 81.9% | 1.3% | 0.03% |
| 全国 | 集団検診 | 2,710,966 | 37,737 | 31,861 | 455 | 1.4% | 84.4% | 1.2% | 0.02% |
| 全国 | 個別検診 | 8,630,948 | 215,770 | 161,700 | 2,454 | 2.5% | 74.9% | 1.1% | 0.03% |
| 全国 | 合計 | 11,341,914 | 253,507 | 193,561 | 2,909 | 2.2% | 76.4% | 1.1% | 0.03% |